

東備西播定住自立圏共生ビジョン

(平成27年度～31年度)

検証シート

東備西播定住自立圏形成推進協議会

事業報告書（平成27年度～令和元年度）

目 次

1	生活機能の強化に係る政策分野	1
	ア 医療	1
	（ア）地域医療の連携	1
	イ 教育	7
	（ア）生涯学習の推進	7
	（イ）学校給食の広域連携	39
	ウ 産業振興	42
	（ア）地産地消の推進及び地域ブランドの発掘	42
	（イ）観光振興の推進	45
	（ウ）鳥獣害防止総合対策	50
	（エ）企業誘致の推進	52
2	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	54
	ア 地域公共交通	54
	（ア）地域公共交通ネットワークの構築	54
	イ ICT インフラ整備	59
	（ア）地域情報ネットワークシステムの構築	59
	ウ 地域内外の住民との交流・移住促進	61
	（ア）住民交流	61
	（イ）移住の促進	74
3	圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	83
	ア 圏域内の職員等の交流	83

1 生活機能の強化に係る政策分野

ア 医療

(ア) 地域医療の連携

○取組の内容

圏域の中核的病院である赤穂市民病院を中心として、圏域内の公立病院等が連携を図り、医療体制の確保、充実に取り組む。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 医療関係者等を対象とした研修を赤穂市と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実にを図るため、医療情報等の交換・協議の場を赤穂市と連携して運営する。	(a) 医療関係者等を対象とした研修を備前市と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実にを図るため、医療情報等の交換・協議の場を設置し、運営する。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 医療関係者等を対象とした研修を上郡町と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実にを図るため、医療情報等の交換・協議の場を上郡町と連携して運営する。	(a) 医療関係者等を対象とした研修を備前市及び赤穂市と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実にを図るため、医療情報等の交換・協議の場を備前市及び赤穂市と連携して運営する。

事業名	関係市町					
	赤穂市・備前市・上郡町					
事業内容	京都大学等から大学教授を招へいし、4公立病院（赤穂市民病院、備前病院、日生病院、吉永病院）の医師、看護師ほか医療技術者を対象に、先端医療の現状等について講演、指導等を仰ぐ連携研究会事業を行う。					
効果	公立病院の医師、看護師ほか医療技術職員の資質向上を図るとともに、医療関係者の相互理解を深め、今後の病院間連携・協力体制を構築する基礎とする。					
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	249,760	143,908	118,110	118,080	367,000	996,858
平成27年度事業の内容						
<ul style="list-style-type: none"> ●病院及び介護施設の関係者を対象にした集合研修の実施 講演者：松本クリニック 院長 三上 雅美 内容：認知症を取り巻く最近の動向 と き：平成27年10月15日（木）午後7時から と ころ：赤穂市民病院 講義室 参加者：赤穂、備前、上郡 医療技術者等 101名 ●公開学術講演会の実施 講演者：奈良県立医科大学附属病院 教授・臨床研究センター長 笠原 正登 西日本ボクシング協会 会長 井岡 弘樹 						

<p>内 容 : 演題「ヒポクラテスの涙」「己に勝つ」 と き : 平成28年2月26日(金)午後5時30分から と ころ : 赤穂市民病院 講義室 参加者 : 赤穂、備前、上郡 一般住民及び医療技術者 83名</p>
平成28年度事業の内容
<p>●公開学術講演会の実施 講演者 : 独協医科大学PETセンター長 坂本 攝 内 容 : 演題「これだけは知っておきたい がん診療におけるPET/CT」 と き : 平成29年3月17日(金) 午後5時30分から と ころ : 赤穂市民病院 講義室 参加者 : 赤穂、備前、上郡 医療技術者等 54名(うち院外25名)</p>
平成29年度事業の内容
<p>●公開学術講演会の実施 講演者 : 神戸大学医学研究科整形外科学 教授 黒田良祐 内 容 : 演題「スポーツ整形外科—患者の願いを叶えるために—」 と き : 平成29年11月6日(月) 午後5時30分から と ころ : 赤穂市民病院 講義室 参加者 : 121名(赤穂、備前、上郡 医療技術者等)</p>
平成30年度事業の内容
<p>●公開学術講演会の実施 講演者 : 兵庫医科大学 眼科学講座 主任教授 五味 文 内 容 : 加齢黄斑変性だけではなく、黄斑の病気について と き : 平成31年3月13日(水) 午後5時30分から午後7時まで と ころ : 赤穂市民病院 講義室 参加者 : 81名</p>
平成31年度(令和元年度)事業の内容
<p>●公開学術講演会の実施 講演者 : 内 容 : 未定(現在、講演内容及び講師選定中) と き : と ころ : 参加者 :</p>
事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応
<p>4公立病院の医師、看護師等の医療技術者(一部の講演会で一般参加者あり)を対象とした先端医療の現状等について、主として学術講演会を行った。これにより、受講者の資質の向上を図るとともに、相互理解を深め、病院間の連携・協力体制の構築にも寄与した。 今後も継続した実施を図るとともに、これらを通して不足する医師の確保及び人材発掘等直面する課題にも対応する必要がある。</p>

平成 29 年度 事業 の 内 容

研修用シミュレータ

・ 摘便・浣腸モデル	(1台)	137,700円
・ 男性導尿浣腸モデル	(1台)	114,750円
・ 殿部筋肉内注射モデルⅡ型	(1台)	142,290円
・ HEINE K180 検眼・K180 耳鏡セット	(5セット)	315,900円
・ 聴診器 (ナーシング)	(12個)	48,600円
・ CVC 穿刺挿入シミュレータⅡ	(1台)	238,680円
計		997,920円

平成 30 年度 事業 の 内 容

研修用シミュレータ

・ 万能型看護実習モデル	1台	480,250円
・ 口腔ケアモデル	1台	136,000円
・ 小型吸引器	1台	57,800円
・ 口腔ケア体験セット	5セット	123,250円
小計		797,300円
消費税		63,784円
合計		861,084円

平成 31 年度 (令和元年度) 事業 の 内 容

研修用シミュレータ

・ 疾患歯 (アドバンスド用)	(1組)	11,000円
・ 口腔ケア体験セット	(4式)	98,400円
・ 前腕正中皮静脈部注射パッド	(10個)	118,000円
・ 点滴カウンター	(2台)	19,700円
・ 手背静脈部注射パッド (2個組)	(2式)	23,600円
・ 注射パッド半透明 (2固組)	(2セット)	46,670円
小計		317,370円
消費税		25,390円
合計		342,760円

研修用プレゼン機器

・ ノートパソコン	(1台)	105,740円
・ ビデオカメラ	(1台)	45,000円
・ ビデオカメラ三脚	(1台)	8,500円
・ iPad	(2台)	179,500円
・ SDカード	(2枚)	5,000円
小計		343,740円
消費税		27,499円
合計		371,239円
総合計		713,999円

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応						
<p>新人教育については、新任採用がない病院も複数あることから、利用者が少なくなっている。また、潜在看護師の再教育については、「広報あこう」に募集掲載するなど積極的な周知に努めているが応募が少ない状況にある。</p> <p>次期については、これまでの事業に加え、将来、看護師を目指す人材を発掘・育成するため、中・高校生等を対象としたインターンシップに際し看護体験を実施するなど活用の機会を拡げたい。</p>						
達成状況						
<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続（拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（改善） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 継続（統合） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】 （千円）	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	500	500	500	500	500	2,500
重要事業評価指数（KPI）	参加者 5人/年 （潜在看護師）			現状値 H30	目標値 R6	備考
				4人	5人	

事業名	圏域住民診療支援事業					関係市町	
						赤穂市・備前市・上郡町	
事業内容	備前市民及び上郡町民が圏域の中核病院である赤穂市民病院で出産した場合の助産料について、赤穂市民が負担する額と同額とする。						
効果	備前市及び上郡町では出産できる施設がないため、赤穂市民病院を含め市町外の施設での出産をせざるを得ない状況となっている。さらに、赤穂市民病院において、赤穂市民と市外の人々の助産料に格差があるため、圏域外の施設での出産を望む人が多い。このため、圏域内住民の助産料を同一とし、妊婦の負担を軽減することにより、安心して生み育てることができる環境づくり及び圏域の活性化に寄与する。						
事業費 （円）	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計	
	814,500	922,500	364,500	0	0	2,101,500円	
平成27年度事業の内容							
4月～3月の実施状況							
	備前市	5件	198,000円				
	上郡町	16件	616,500円				
	計	21件	814,500円				
平成28年度事業の内容							
4月～3月の実施状況							
	備前市	9件	355,500円				
	上郡町	14件	567,000円				
	計	23件	922,500円				

平成 29 年度 事業 の 内容						
4月～8月の実施状況						
備前市	5件			202,500円		
上郡町	4件			162,000円		
計	9件			364,500円		
平成 30 年度 事業 の 内容						
4月～3月の実施状況						
平成29年9月1日より分娩休止のため						
備前市	0件			0円		
上郡町	0件			0円		
計	0件			0円		
平成 31 年度 (令和元年度) 事業 の 内容						
4月～3月の実施状況 (見込)						
備前市	0件			0円		
上郡町	0件			0円		
計	0件			0円		
事業 の 評価 ・ 検証 及び 次期 ビジョン への 課題 ・ 対応						
<p>本事業については、平成25年度から助成を開始し、一定の実績を上げてきたところであるが、平成29年9月から分娩を休止しているため、現状では制度の維持は困難である。したがって、赤穂市民病院における分娩の再開が成れば、直ちに周知活動を再開し、助産料の助成を継続していくことで圏域内での出産を促進し、安心して産み育てることができる環境づくりに寄与していく。</p>						
達成 状 況						
<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今 後 の 方 向 性						
<input type="checkbox"/> 継続 (拡充) <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (現状維持) <input type="checkbox"/> 継続 (改善) <input type="checkbox"/> 継続 (縮小) <input type="checkbox"/> 継続 (統合) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
(千円)	720	720	720	720	720	3,600
重要事業評価 指数 (KPI)	備前市民、上郡町民の赤穂市民病院で の出産件数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				0	20件	

イ 教育

(ア) 生涯学習の推進

○取組の内容

圏域における生涯学習の機会拡大、文化・スポーツの振興、健康増進等を図るため、教育施設等の相互利用、文化・スポーツ等に関する情報の交換及び人材の交流等、文化・スポーツの交流等を推進する。

備前市の役割	赤穂市の役割
赤穂市と連携して、備前焼、世界遺産を目指す旧閑谷学校等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。	備前市と連携して、忠臣蔵、塩等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。
備前市の役割	上郡町の役割
上郡町と連携して、備前焼、世界遺産を目指す旧閑谷学校等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。	備前市と連携して、古代山陽道や赤松氏等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。

事業名	関係市町					
	赤穂市・備前市・上郡町					
事業内容	<p>巡回展開催事業</p> <p>埋蔵文化財出土遺物の交流・展示会を次のとおり企画し、3市町の資料館等で巡回展示する。</p> <p>平成24年度以降の発掘調査の成果の紹介、2市1町の特徴を示す埋蔵文化財・史跡等の紹介、特定テーマ展等についての展示を2市1町の資料館等を巡回して展示する。</p>					
効果	<p>圏内は古代より備前、播磨の接壤地帯にあり、学会的にも注目される地域である。このような圏域の特徴を再発見し、誇りの醸成に資するとともに、圏域内外の人的交流を活かした文化振興を図る。</p>					
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	469,243	—	235,571	—	—	704,814
平成27年度事業の内容						
<p>1 担当者会議 平成27年5月21日 上郡町郷土資料館にて2市1町の担当者会議を実施。</p> <p>2 実施概要 テーマ「We LOVE 古墳展」 各市町の主要な古墳の解説及び出土遺物の展示を実施。 出品遺跡数 7遺跡（上郡3遺跡、赤穂2遺跡、備前2遺跡） 出品数 158点（上郡52点、赤穂46点、備前60点） ポスター・チラシ・パンフレット印刷</p>						

<p>3 スケジュール</p> <p>平成27年 9月15日～10月12日 上郡町郷土資料館にて巡回展実施。 平成27年10月14日～11月16日 備前市埋蔵文化財管理センターにて巡回展実施。 平成27年11月18日～12月14日 赤穂市立有年考古館にて巡回展実施。</p> <p>4 入館者数</p> <p>上郡町 277人 (開催日数25日) 備前市 218人 (開催日数30日) 赤穂市 184人 (開催日数24日)</p>
平成28年度事業の内容
※事業なし
平成29年度事業の内容
<p>1 担当者会議</p> <p>平成29年5月31日 上郡町郷土資料館にて2市1町の担当者会議を実施。 平成29年11月8日 備前市加子浦歴史文化館にて2市1町の担当者会議を実施。</p> <p>2 実施概要</p> <p>テーマ「We LOVE 城展」 各市町の主要な城郭遺跡の解説及び出土遺物の展示を実施。 出品遺跡数 11遺跡 (上郡4遺跡、赤穂4遺跡、備前3遺跡) 出品数 116点 (上郡57点、赤穂38点、備前21点) ポスター・チラシ印刷</p> <p>3 スケジュール</p> <p>平成29年12月6日～平成30年1月8日 備前市加子浦歴史文化館にて巡回展実施。 平成30年1月13日～平成30年2月4日 上郡町郷土資料館にて巡回展実施。 平成30年2月7日～平成30年3月5日 赤穂市立有年考古館にて巡回展実施。</p> <p>4 入館者数</p> <p>上郡町 216人 (開催日数20日) 備前市 399人 (開催日数24日) 赤穂市 235人 (開催日数24日)</p>
平成30年度事業の内容
※事業なし
平成31年度 (令和元年度) 事業の内容
※事業なし

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

本事業は、圏域の特徴を再発見し、誇りの醸成に資するとともに、圏域内外の人的交流を活かした文化振興を図るために、各市町所蔵の埋蔵文化財を巡回展示したものである。事業は平成22年度から開始し、5回開催して計6,569名の来館者を得た。

事業実施により、2市1町の歴史的特性を埋蔵文化財等から考えることによって、それぞれの地域の共通性と特徴を学ぶ機会を提供することができ、事業の当初の目的を達成した。

達成状況

達成 一部達成 検討中

今後の方向性

継続（拡充） 継続（現状維持） 継続（改善） 継続（縮小）
継続（統合） 休止 廃止 終了

事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	—	—	—	—	—	—
重要事業評価 指数 (KPI)	巡回展参加者数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				—	—	

事業名	指定文化財・文化施設等巡りツアー事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	行政と民間で実行委員会を設立し、参加者を募集して備前陶器窯跡、赤穂城跡、上郡町郷土資料館等3市町の指定文化財・文化施設等をバスで巡るツアー、2市1町で開催される歴史文化に触れる行事への共同参加等を実施する。					
効果	住民と行政の協働による実行委員会を設立して人的交流の裾野を広げるとともに、3市町の指定文化財・文化施設等を巡るツアー、歴史文化体験行事への相互参加等を実施して、各市町文化の相互理解を深める。					
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	—	500,000	—	—	—	500,000
平成27年度事業の内容						
平成27年度の指定文化財・文化施設等巡りツアーは実施しない。 *平成28年度に実施。						
平成28年度事業の内容						
平成28年 8月 1日 備前市役所にて2市1町の担当者会議を実施。 平成28年 9月 26日 備前市役所にて2市1町の担当者会議を実施。 平成28年10月 13日 備前市市民センターにて実行委員会を開催。 平成29年 1月 31日 備前市市民センターにて2市1町の担当者会議を実施。 1. 実施日 平成29年2月4日(土) 2. 実施時間 9時～17時 3. 参加者数 赤穂市39名 備前市28名 上郡町41名 計108名						

4. 交流場所	赤穂城、桃井ミュージアム、上郡町郷土資料館、いきいき交流ふるさと館 備前焼ミュージアム、天津神社など
5. 情報交換会	備前市市民センターにて参加者同士の情報交換会を実施。
6. 内 容	各施設で学芸員やボランティアガイドによる解説・説明を実施。

平成 29 年度 事業 の 内容

※事業なし

平成 30 年度 事業 の 内容

※事業なし

平成 31 年度 (令和元年度) 事業 の 内容

※事業なし

事業 の 評価 ・ 検証 及び 次期 ビジョン への 課題 ・ 対応

本事業は、2市1町が連携して、各市町の歴史文化を通じてそれぞれの魅力を再発見することによって、歴史文化をキーワードにした人的交流の促進、文化振興と地域の活性化を目的としたものである。

事業は、平成22年度から実施し、平成28年度まで6回開催し、延べ697人の参加者があった。本事業の実施により、住民相互の人的交流と相互理解、またそれぞれの地域の魅力の再発見を図ることができた。

これまで6回の実施によって、2市1町の見学・探訪可能な個所をほぼ巡回し当初の目的を達成したため、事業の完了としたい。

達成 状 況

達成 一部達成 検討中

今 後 の 方 向 性

継続 (拡充) 継続 (現状維持) 継続 (改善) 継続 (縮小)
 継続 (統合) 休止 廃止 終了

事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	—	—	—	—	—	—
重要事業評価 指数 (KPI)	ツアー参加者数			現状値 H30	目標値 R6	備考
	—			—	—	—

事業名	図書館相互利用推進事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	関係市町の公立図書館及び関西福祉大学図書館の相互利用を促進するため、相互に利用案内を作成・設置するとともに、共通のポスター、チラシ、利用カードを作成する。	

効 果	公立図書館及び関西福祉大学附属図書館の利用にかかる利便性を向上し、住民サービスの向上を図る。																										
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計																					
	340,000	—	—	297,432	400,000	1,037,432																					
平成27年度事業の内容																											
<ul style="list-style-type: none"> 平成23年4月より備前市、赤穂市、上郡町、関西福祉大学の各図書館の相互利用を開始 利用案内ポスター・チラシ配布 各図書館登録状況（平成28年3月末現在） <table border="1"> <tr> <td>赤穂市から</td> <td>備前市</td> <td>19人</td> <td>上郡町</td> <td>71人</td> <td>関福大</td> <td>250人</td> </tr> <tr> <td>備前市から</td> <td>赤穂市</td> <td>472人</td> <td>上郡町</td> <td>7人</td> <td>関福大</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>上郡町から</td> <td>赤穂市</td> <td>348人</td> <td>備前市</td> <td>4人</td> <td>関福大</td> <td>20人</td> </tr> </table> 							赤穂市から	備前市	19人	上郡町	71人	関福大	250人	備前市から	赤穂市	472人	上郡町	7人	関福大	30人	上郡町から	赤穂市	348人	備前市	4人	関福大	20人
赤穂市から	備前市	19人	上郡町	71人	関福大	250人																					
備前市から	赤穂市	472人	上郡町	7人	関福大	30人																					
上郡町から	赤穂市	348人	備前市	4人	関福大	20人																					
平成28年度事業の内容																											
<ul style="list-style-type: none"> 平成23年4月より備前市、赤穂市、上郡町、関西福祉大学の各図書館の相互利用を開始 利用案内ポスター・チラシ配布 各図書館登録状況（平成29年3月末現在） <table border="1"> <tr> <td>赤穂市から</td> <td>備前市</td> <td>22人</td> <td>上郡町</td> <td>78人</td> <td>関福大</td> <td>305人</td> </tr> <tr> <td>備前市から</td> <td>赤穂市</td> <td>528人</td> <td>上郡町</td> <td>10人</td> <td>関福大</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>上郡町から</td> <td>赤穂市</td> <td>410人</td> <td>備前市</td> <td>5人</td> <td>関福大</td> <td>20人</td> </tr> </table> 							赤穂市から	備前市	22人	上郡町	78人	関福大	305人	備前市から	赤穂市	528人	上郡町	10人	関福大	32人	上郡町から	赤穂市	410人	備前市	5人	関福大	20人
赤穂市から	備前市	22人	上郡町	78人	関福大	305人																					
備前市から	赤穂市	528人	上郡町	10人	関福大	32人																					
上郡町から	赤穂市	410人	備前市	5人	関福大	20人																					
平成29年度事業の内容																											
<ul style="list-style-type: none"> 平成23年4月より備前市、赤穂市、上郡町、関西福祉大学の各図書館の相互利用を開始。 利用案内ポスター・チラシ配布 各図書館登録状況（平成30年3月末現在） <table border="1"> <tr> <td>赤穂市から</td> <td>備前市</td> <td>28人</td> <td>上郡町</td> <td>95人</td> <td>関福大</td> <td>347人</td> </tr> <tr> <td>備前市から</td> <td>赤穂市</td> <td>578人</td> <td>上郡町</td> <td>13人</td> <td>関福大</td> <td>34人</td> </tr> <tr> <td>上郡町から</td> <td>赤穂市</td> <td>467人</td> <td>備前市</td> <td>5人</td> <td>関福大</td> <td>32人</td> </tr> </table> 							赤穂市から	備前市	28人	上郡町	95人	関福大	347人	備前市から	赤穂市	578人	上郡町	13人	関福大	34人	上郡町から	赤穂市	467人	備前市	5人	関福大	32人
赤穂市から	備前市	28人	上郡町	95人	関福大	347人																					
備前市から	赤穂市	578人	上郡町	13人	関福大	34人																					
上郡町から	赤穂市	467人	備前市	5人	関福大	32人																					
平成30年度事業の内容																											
<ul style="list-style-type: none"> 平成23年4月より備前市、赤穂市、上郡町、関西福祉大学の各図書館の相互利用を開始。 各図書館登録状況（平成31年3月末現在） <table border="1"> <tr> <td>赤穂市から</td> <td>備前市</td> <td>36人</td> <td>上郡町</td> <td>106人</td> <td>関福大</td> <td>369人</td> </tr> <tr> <td>備前市から</td> <td>赤穂市</td> <td>627人</td> <td>上郡町</td> <td>13人</td> <td>関福大</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>上郡町から</td> <td>赤穂市</td> <td>517人</td> <td>備前市</td> <td>8人</td> <td>関福大</td> <td>33人</td> </tr> </table> 相互貸借案内パンフレット作成 <ul style="list-style-type: none"> ① 上郡町立図書館 利用案内（一般向け） 3,000部 25,500円 							赤穂市から	備前市	36人	上郡町	106人	関福大	369人	備前市から	赤穂市	627人	上郡町	13人	関福大	37人	上郡町から	赤穂市	517人	備前市	8人	関福大	33人
赤穂市から	備前市	36人	上郡町	106人	関福大	369人																					
備前市から	赤穂市	627人	上郡町	13人	関福大	37人																					
上郡町から	赤穂市	517人	備前市	8人	関福大	33人																					

② 利用案内 (子ども向け)	2,000部	21,400円
計	5,000部	46,900円
消費税		3,752円
合計		50,652円
③ 備前市立図書館 2市1町・関西福祉大学共通パンフレット	9,000部	220,500円
2市1町・関西福祉大学共通ポスター	20部	8,000円
消費税		18,280円
合計		246,780円

平成31年度(令和元年度)事業の内容

- ・平成23年4月より備前市、赤穂市、上郡町、関西福祉大学の各図書館の相互利用を開始。
- ・令和元年7月より相互間利用を一層促進するため、返却資料の託送を開始する。
- ・各図書館登録状況(令和元年9月末現在)

赤穂市から	備前市	37人	上郡町	112人	関福大	389人
備前市から	赤穂市	660人	上郡町	13人	関福大	37人
上郡町から	赤穂市	554人	備前市	10人	関福大	34人

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

- ・事業の評価・検証
平成23年4月より備前市、赤穂市、上郡町、関西福祉大学各図書館の相互利用を開始し、さらに相互間利用をより一層促進するため、令和元年7月より返却資料の託送を開始し、利便性の向上に努めている。
- ・次期ビジョンへの課題・対応
令和元年7月から相互間利用促進のため、返却資料の託送を開始したところであり、今後ある程度の期間の実績をふまえたうえで課題及び対応について検証を図りたい。

達成状況

達成 一部達成 検討中

今後の方向性

継続(拡充) 継続(現状維持) 継続(改善) 継続(縮小)
継続(統合) 休止 廃止 終了

事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	400	400	400	400	400	2,000
重要事業評価 指数(KPI)	相互利用登録者数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				1,780人	2,300人	

事業名	図書館読書活動推進事業						関係市町
							赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域市町の公立図書館及び関西福祉大学図書館の読書活動を推進するため、読書講演会を実施する。実施にあたっては、著名講師による講演会の開催を行う。上郡町は従前からの毎年実施を踏襲し、備前市及び赤穂市は隔年ごとの持ち回りにより実施する。						
効果	圏域市町の公立図書館及び関西福祉大学附属図書館における相互の連携により図書館サービスの向上と図書館利用の拡大促進を図る。 読書講演会の実施により圏域利用者の図書館利用サービスの推進を図る。						
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計	
	800,000	1,430,000	1,600,000	—	—	3,830,000	
平成27年度事業の内容							
<p>・平成27年5月31日(日) 第1回読書講演会開催 (於：上郡町生涯学習支援センター大ホール) 参加者 369名 【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープニングアトラクション ・第1部「死んでたまるか」出版記念講演会 講師：作家 伊東 潤氏 演題：「不撓不屈の男－大鳥圭介－」 ・第2部 記念対談「大鳥圭介にみる播磨人気質」 伊東 潤氏、播磨学研究所長 中元孝迪氏 司会：西田理恵 <p>・平成27年9月13日(日) 第2回読書講演会開催 (於：上郡町生涯学習支援センター大ホール) 参加者 255名 【内容】</p> <p>講師：海堂 崇 演題：「医療小説はおもしろい」</p> <p>・平成27年12月11日(金) 第3回原画展及び講演会開催 ～17日(木) (於：上郡町生涯学習支援センター大ホール) 参加者 200名 【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師：秋野和子氏 ・演題：原画で見るアキノイサムの世界 ・原画『punkマインチャ』15点展示 							

平成 28 年度 事業 の 内容

- ・平成 28 年 7 月 31 日 (日) 第 1 回 図書館講座開催
(於：上郡町生涯学習支援センター中ホール)
参加者 70 名 13:30～
【内容】
おはなしの舞台を旅する『壺井栄 二十四の瞳』
～不朽の名作「二十四の瞳」が問いかけるもの～
紙芝居『二十四の瞳』 小豆島観光ボランティアの皆さん
『二十四の瞳』が問いかけるもの
講師：森 崇・有本裕幸・根本博愛
コーディネーター：榎本恭子

- ・平成 28 年 9 月 11 日 (日) 第 2 回読書講演会開催
(於：上郡町生涯学習支援センター大ホール)
参加者 166 名 13:30～
【内容】
講師：今森光彦
演題：『本をつくる楽しみ』
写真展 (支援センターロビー)
8 月 27 日 (土) ～9 月 11 日 (日)
テーマ：『私のであった里山』
見学者数 395 名

- ・平成 28 年 12 月 11 日 (日) 読書講演会 (こども読書まつり) 開催
(於：備前市市民センター)
参加者 118 名 10:30
【内容】
・藤本ともひこ 絵本ライブ

平成 29 年度 事業 の 内容

- 赤穂市立図書館・関西福祉大学図書館共同企画展示「おすすめえほん」
 - ・期 間：平成 29 年 7 月 1 日 (土) ～20 日 (木)
 - ・場 所：赤穂市立図書館・関西福祉大学図書館
 - ・対 象 者：赤穂市立図書館・関西福祉大学図書館の利用者
 - ・内 容：同一時期・同一テーマ (おすすめえほん) による本の企画展示。
展示物・POP については関西福祉大学学生有志にて作成。

- ・目 的：赤穂市立図書館と関西福祉大学図書館の相互の連携により、双方の読書活動推進と
図書館利用の拡大促進を図る。
- 『秦氏を考えるシンポジウム 2017ー地域と歴史資源』
 - ・日 時：平成 29 年 9 月 18 日 (月・祝) 13:00～16:30
 - ・場 所：赤穂市文化会館 (ハーモニーホール) 小ホール
 - ・参加者数：377 人 (備前市 10 人、赤穂市 205 人、上郡町 26 人、その他 136 人)
 - 【内容】
第 1 部 基調講演
「秦氏と賀茂氏の関係ー松尾大社の葵祭を中心に」
講師：南 美宣／松尾大社権禰宜

「播磨の秦氏と吉備の秦氏」

講師：古市 晃／神戸大学大学院人文学研究科准教授

「雅楽が繋ぐ大避神社一天王寺楽人」

講師：東儀 道子／元宮内庁主席楽長東儀俊美氏夫人

「大避神社の御祭神と祭り」

講師：生浪島 堯／大避神社宮司

第2部 シンポジウム

パネルディスカッション

コーディネーター 井上 満郎／京都産業大学名誉教授

パネリスト 講師4名

○上郡町立図書館 ワークショップ『ズキンDE パレード』の開催

- ・日 時：平成29年7月30日（日） 10：00～15：00
- ・場 所：上郡町立つばき会館 実習室6とその周辺
- ・参加者数：91名
- ・講 師：画家 スズキ コージ氏
- ・内 容：素敵なお面やかんむりを作り、太鼓や笛を鳴らして（ドンチャカ）図書館の周りをみんなでパレードした。

○『絵本原画展 第2回 アキノ イサムの世界』

- ・期 間：平成30年3月2日（金）～3月11日（日）
9：00～17：00 最終日は、15：00まで
- ・場 所：上郡町生涯学習支援センター 中ホール
- ・来場者数：352人
- ・期 間 中：ミニコンサート（50名）
イベント 絵本の原画展及び秋野和子氏とお話しよう！
原画『ムースの大だいこ』 秋野和子再話

○読書講演会（こども読書まつり）

- ・日 時：平成30年1月21日（日） 10：00～17：00
- ・場 所：備前市市民センター 第1・2講座室
- ・参加者数：126人
- ・内 容：午前 絵本作家ふじもとのりこ氏 講演会
午後 ワークショップ
終日 絵本の原画展

平成30年度事業の内容

○赤穂市立図書館・関西福祉大学図書館共同企画展示

目 的：赤穂市立図書館と関西福祉大学図書館の相互の連携により、双方の読書活動推進と図書館利用の拡大促進を図る。

共同企画展示【おすすめえほん】

- ・期 間：平成30年4月15日（日）～5月31日（木）
- ・場 所：赤穂市立図書館・関西福祉大学図書館
- ・対象者：一般市民
- ・内 容：「おすすめえほん」の共同企画展示
- ・参加者：約400人
- ・対象者：一般市民
- ・内 容：赤穂市関係の書籍の企画展示

平成31年度（令和元年度）事業の内容

○赤穂市立図書館・関西福祉大学図書館共同企画展示

目的：赤穂市立図書館と関西福祉大学図書館の相互の連携により、双方の読書活動推進と図書館利用の拡大促進を図る。

共同企画展示【おすすめえほん】

- ・期 間：平成31年4月16日（火）～6月16日（日）
- ・場 所：赤穂市立図書館・関西福祉大学図書館
- ・対象者：一般市民
- ・内 容：「おすすめえほん」の共同企画展示
- ・参加者：約400人
- ・対象者：一般市民
- ・内 容：赤穂市関係の書籍の企画展示

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

・事業の評価・検証

図書館読書活動推進事業については、各館において読書講演会、共同企画展示等の事業実施により所期の目的を達成した。

・次期ビジョンへの課題・対応

赤穂市立図書館と関西福祉大学図書館の相互連携による共同企画展示等については、引き続き実施し、読書活動の促進を図りたい。

達成状況

達成 一部達成 検討中

今後の方向性

継続（拡充） 継続（現状維持） 継続（改善） 継続（縮小）
継続（統合） 休止 廃止 終了

事業費【見込】 (千円)	R2年度 —	R3年度 —	R4年度 —	R5年度 —	R6年度 —	計 —
重要事業評価 指数 (KPI)	事業参加者数			現状値 H30 400人	目標値 R6 500人	備考

事業名	文化・スポーツ交流事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	文化事業やスポーツ大会等の開催情報を圏域全体に発信し、関係市町で実施する大会等に圏域住民のオープン参加を追加するなど、関係市町で実施する既存事業において圏域住民の参加を図る。また、スポーツ推進委員の連携による合同研修会や青少年のスポーツ交流のほか、関係市町で発行した文化関係図書等の交換を行う。					
効果	文化事業やスポーツ大会等に圏域住民の参加を促進して相互交流を深めるとともに、施設の利用促進を図る。他市町の住民やチームが参加することによるレベルアップも期待できる。また、行政間でも人的・物的交流による相互理解を深める。					
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	597,720	342,010	259,550	—	—	1,199,280

平成27年度事業の内容

- ・平成27年4月11日（土） 備前&日生大橋マラソン大会
2市1町スポーツ推進委員が大会運営協力。
- ・平成27年5月28日（木） 2市1町スポーツ推進委員情報交換会
備前市教育委員会三石支所にて、平成27年度スポーツ推進委員の活動状況、今年度のスポーツ推進委員の交流大会や研修会、トップアスリート招聘事業について情報交換を実施。
- ・平成27年6月21日（日） 2市1町青少年スポーツ交流会
2市1町の小学生を対象に、上郡スポーツセンター総合体育館にて、NBL 兵庫ストークスの上田康徳コーチと根来新之助選手、道原紀晃選手を招いてミニバスケットボールの実技講習会を実施し、86名が参加。
- ・平成27年11月8日（日） 第5回赤穂シティマラソン大会
2市1町のスポーツ推進委員が大会運営に協力。
- ・平成28年1月17日（土） 2市1町スポーツ推進委員合同実技研修会
上郡町スポーツセンター総合体育館にて、2市1町スポーツ推進委員合同の実技研修（囲碁ボール）及び交流会を実施。

平成28年度事業の内容

- ・平成28年5月30日（月） 2市1町スポーツ推進委員情報交換会
備前市教育委員会三石支所にて、平成28年度スポーツ推進委員の活動状況、今年度のスポーツ推進委員の交流大会や研修会、トップアスリート招聘事業について情報交換を実施。
(赤穂市10名 上郡町5名 備前市5名)
- ・平成28年5月21日（土） 2市1町青少年スポーツ交流会
2市1町の小学生を対象に、備前テニスセンターにて、元全日本選手権大会の優勝者でナショナル U-20男子コーチの浅川洋介氏とアジア大会優勝経験者で現在マルセンススポーツ文化振興財団所属の杉本瞳氏を招いてソフトテニスの実技講習会を実施し、116名が参加。
(赤穂市25名 上郡町27名 備前市64名)
- ・平成28年11月13日（日） 第6回赤穂シティマラソン大会開催。
参加者4,469名
(赤穂市1,192名 上郡町61名 備前市19名 その他3,197名)
2市1町のスポーツ推進委員が大会運営に協力。(上郡町11名 備前市8名)
- ・平成29年1月14日（土） 2市1町スポーツ推進委員合同実技研修会実施。
赤穂市民総合体育館にて、2市1町スポーツ推進委員合同の実技研修（アジャタ）及び交流会を実施。(講師3名 赤穂市14名 備前市7名 上郡町7名)

平成 29 年度 事業 の 内容

- 平成 29 年 5 月 23 日 (火) 2 市 1 町 スポーツ推進委員情報交換会
備前市教育委員会三石支所にて、平成 29 年度スポーツ推進委員の活動状況、今年度のスポーツ推進委員の交流大会や研修会、トップアスリート招聘事業について情報交換を実施。
(備前市 6 名 赤穂市 6 名 上郡町 6 名)
- 平成 29 年 11 月 12 日 (日) 第 7 回赤穂シティマラソン大会開催。
・参加者 4,635 名 (赤穂市 1,136 名、上郡町 86 名、備前市 31 名、その他 3,382 名)
・2 市 1 町のスポーツ推進委員 36 名が大会運営に協力。
(備前市 7 名 赤穂市 16 名 上郡町 13 名)
- 平成 30 年 1 月 21 日 (日) 2 市 1 町 スポーツ推進委員合同実技研修会実施。
備前市日生運動公園体育館にて、2 市 1 町スポーツ推進委員合同の実技研修 (スポーツ吹矢) 及び交流会を実施。
・参加者 (備前市 11 名 赤穂市 13 名 上郡町 13 名、指導員 5 名)
- 平成 30 年 2 月 3 日 (土) 2 市 1 町 青少年スポーツ交流会。
2 市 1 町の小学生を対象に、赤穂海浜スポーツセンターにて、女子サッカーなでしこ 2 部の AS アルビオンの選手を招いてサッカー教室を実施し、85 名が参加。
・参加者 (備前市 10 名 赤穂市 69 名 上郡町 6 名)
・講師 (選手 25 名 監督・コーチ外 5 名 計 30 名)
※インフルエンザ流行のため、参加者が減少した。

平成 30 年度 事業 の 内容

- 平成 30 年 5 月 22 日 (火) 2 市 1 町 スポーツ推進委員情報交換会
備前市三石出張所にて、平成 30 年度スポーツ推進委員の活動状況、今年度のスポーツ推進委員の交流大会や研修会、トップアスリート等招聘事業について情報交換を実施。
(備前市 4 名 赤穂市 7 名 上郡町 4 名)
- 平成 30 年 11 月 11 日 (日) 第 8 回赤穂シティマラソン大会開催。
参加者 4,814 名 (赤穂市 1,086 名、上郡町 104 名、備前市 25 名、その他 3,599 名)
2 市 1 町のスポーツ推進委員 33 名が大会運営に協力。
(上郡町 13 名、備前市 4 名、赤穂市 16 名)
- 平成 31 年 1 月 14 日 (月・成人の日) 2 市 1 町 スポーツ推進委員合同実技研修会
上郡町にて、2 市 1 町スポーツ推進委員合同の実技研修会及び交流会を実施。
種目 囲碁ボール (備前市 8 名 赤穂市 15 名 上郡町 10 名)
- 平成 31 年 3 月 9 日 (土) 備前市日生大橋マラソン 2019 開催
参加者 967 名 (備前市 167 名 赤穂市 36 名 上郡町 1 名 その他 763 名)
2 市 1 町のスポーツ推進委員が大会運営に協力。
(備前市 12 名 赤穂市 7 名 上郡町 11 名)

平成31年度（令和元年度）事業の内容

- 令和元年5月22日（水） 2市1町スポーツ推進委員情報交換会
備前市三石出張所にて、平成30年度スポーツ推進委員の活動状況、今年度のスポーツ推進委員の交流大会や研修会、トップアスリート等招聘事業について情報交換を実施。
（備前市7名 上郡町5名 赤穂市6名）
- 令和元年11月10日（日） 第9回赤穂シティマラソン大会開催
参加者5,064名（赤穂市1,131名、上郡町87名、備前市27名、その他3,819名）
2市1町のスポーツ推進委員が大会運営に協力。
（上郡町11名、備前市5名、赤穂市16名）
- 令和2年1月18日（土） 2市1町スポーツ推進委員合同実技研修会
赤穂市にて、2市1町スポーツ推進委員合同の実技研修会及び交流会を実施予定。
種目 おじゃピンゴ
- 令和2年3月15日（日） 備前♡日生大橋マラソン2020開催予定。
2市1町のスポーツ推進委員が大会運営に協力。

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

圏域住民の相互交流や施設の利用促進を図ることを目的にスポーツ大会等を実施していたが、平成30年度より圏域2市1町のスポーツ推進委員の研修会、スポーツ交流やイベント協力などを主に継続実施している。

達成状況

達成 一部達成 検討中

今後の方向性

継続（拡充） 継続（現状維持） 継続（改善） 継続（縮小）
継続（統合） 休止 廃止 終了

事業費【見込】 （千円）	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	—	—	—	—	—	—
重要事業評価 指数（KPI）	事業参加者数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				5,781人	4,750人	

事業名	文化・スポーツ施設相互利用促進事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域住民が関係市町の文化・スポーツ施設を同等の条件で利用することにより、圏域内における文化・スポーツ施設の相互利用促進を図る。					
効果	圏域住民が文化・スポーツ施設を平等に利用することにより、圏域内の文化・スポーツの振興、施設の利用促進及び住民の相互交流を図る。					
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	—	—	—	—	—	—

平成27年度事業の内容

東備西播定住自立圏域内（赤穂市、備前市、上郡町）の文化・スポーツ施設について、これまで他市町の住民に対して利用制限や割増料金などを設けていたが、文化・スポーツの振興、住民の相互交流を深めるため、3市町の住民が同じ条件で利用できるように関係条例等を一部改正した。

<広域利用対象施設>

[赤穂市]

1) 文化関連施設

文化会館・市民会館・美術工芸館・歴史博物館・海洋科学館・民俗資料館・図書館

2) スポーツ関連施設

城南緑地運動施設・市民総合体育館・野外活動センター・海浜スポーツセンター
元禄スポーツセンター

[上郡町]

1) 文化関連施設

生涯学習支援センター・郷土資料館・生きがい創造センター

2) スポーツ関連施設

スポーツセンターB&G

[備前市]

1) 文化関連施設

市民センター・吉永地域公民館・加子浦歴史文化会館・八塔寺ふるさと村民民俗資料館・図書館（本館）・図書館（日生分館）・図書館（吉永分館）・吉永美術館・歴史民俗資料館・日生市民会館

2) スポーツ関連施設

総合運動公園・三石運動公園施設・日生運動公園施設・吉永B&G海洋センター・頭島グラウンドゴルフ場・伊部運動公園・浜山運動公園・日生武道場・吉永テニスコート

<広域利用開始時期> 平成23年4月1日

平成28年度事業の内容

東備西播定住自立圏域内（赤穂市、備前市、上郡町）の文化・スポーツ施設について、これまで他市町の住民に対して利用制限や割増料金などを設けていたが、文化・スポーツの振興、住民の相互交流を深めるため、3市町の住民が同じ条件で利用できるように関係条例等を一部改正した。

<広域利用対象施設>

[赤穂市]

1) 文化関連施設

文化会館・市民会館・美術工芸館・歴史博物館・海洋科学館・民俗資料館・図書館

2) スポーツ関連施設

城南緑地運動施設・市民総合体育館・野外活動センター・海浜スポーツセンター
元禄スポーツセンター

[上郡町]

1) 文化関連施設

生涯学習支援センター・郷土資料館・生きがい創造センター

2) スポーツ関連施設

スポーツセンターB&G

[備前市]

1) 文化関連施設

市民センター・吉永地域公民館・加子浦歴史文化会館・八塔寺ふるさと村民民俗資料館・図書館（本館）・図書館（日生分館）・図書館（吉永分館）・吉永美術館・歴史民俗資料館・日生市民会館

2) スポーツ関連施設

総合運動公園・三石運動公園施設・日生運動公園施設・吉永B&G海洋センター・頭島グラウンドゴルフ場・伊部運動公園・浜山運動公園・日生武道場・吉永テニスコート

<広域利用開始時期> 平成23年4月1日

平成29年度事業の内容

東備西播定住自立圏域内（赤穂市、備前市、上郡町）の文化・スポーツ施設について、これまで他市町の住民に対して利用制限や割増料金などを設けていたが、文化・スポーツの振興、住民の相互交流を深めるため、3市町の住民が同じ条件で利用できるように関係条例等を一部改正した。

<広域利用対象施設>

[赤穂市]

1) 文化関連施設

文化会館・市民会館・美術工芸館・歴史博物館・海洋科学館・民俗資料館・図書館

2) スポーツ関連施設

城南緑地運動施設・市民総合体育館・野外活動センター・海浜スポーツセンター
元禄スポーツセンター

[上郡町]

1) 文化関連施設

生涯学習支援センター・郷土資料館・生きがい創造センター

2) スポーツ関連施設 スポーツセンターB&G

[備前市]

1) 文化関連施設

市民センター・吉永地域公民館・加子浦歴史文化会館・八塔寺ふるさと村民民俗資料館・図書館（本館）・図書館（日生分館）・図書館（吉永分館）・吉永美術館・歴史民俗資料館・日生市民会館

2) スポーツ関連施設

総合運動公園・三石運動公園施設・日生運動公園施設・吉永B&G海洋センター・頭島グラウンドゴルフ場・伊部運動公園・浜山運動公園・日生武道場・吉永テニスコート

<広域利用開始時期> 平成23年4月1日

平成30年度事業の内容

東備西播定住自立圏域内（赤穂市、備前市、上郡町）の文化・スポーツ施設について、これまで他市町の住民に対して利用制限や割増料金などを設けていたが、文化・スポーツの振興、住民の相互交流を深めるため、3市町の住民が同じ条件で利用できるように関係条例等を一部改正している。

<広域利用対象施設>

[赤穂市]

3) 文化関連施設

文化会館・市民会館・美術工芸館・歴史博物館・海洋科学館・民俗資料館・図書館

4) スポーツ関連施設

城南緑地運動施設・市民総合体育館・野外活動センター・海浜スポーツセンター
元禄スポーツセンター

[備前市]

2) 文化関連施設

市民センター・吉永地域公民館・加子浦歴史文化会館・八塔寺ふるさと村民民俗資料館・図書館（本館）・図書館（日生分館）・図書館（吉永分館）・吉永美術館・歴史民俗資料館・備前焼ミュージアム・日生市民会館

2) スポーツ関連施設

総合運動公園・三石運動公園・日生運動公園・吉永B&G海洋センター・頭島グラウンドゴルフ場・伊部運動公園・浜山運動公園・日生武道場・日生温水プール・吉永テニスコート

[上郡町]

2) 文化関連施設 生涯学習支援センター・図書館・郷土資料館・生きがい創造センター

2) スポーツ関連施設 スポーツセンター

<広域利用開始時期> 平成23年4月1日

平成31年度（令和元年度）事業の内容

東備西播定住自立圏域内（赤穂市、備前市、上郡町）の文化・スポーツ施設について、これまで他市町の住民に対して利用制限や割増料金などを設けていたが、文化・スポーツの振興、住民の相互交流を深めるため、3市町の住民が同じ条件で利用できるように関係条例等を一部改正している。

<広域利用対象施設>

[赤穂市]

5) 文化関連施設

文化会館・市民会館・美術工芸館・歴史博物館・海洋科学館・民俗資料館・図書館

6) スポーツ関連施設

城南緑地運動施設・市民総合体育館・野外活動センター・海浜スポーツセンター

元禄スポーツセンター

[備前市]

3) 文化関連施設

市民センター・吉永地域公民館・加子浦歴史文化会館・八塔寺ふるさと村民民俗資料館・図書館（本館）・図書館（日生分館）・図書館（吉永分館）・吉永美術館・歴史民俗資料館・備前焼ミュージアム・日生市民会館

2) スポーツ関連施設

総合運動公園・三石運動公園・日生運動公園・吉永B&G海洋センター・頭島グラウンドゴルフ場・伊部運動公園・浜山運動公園・日生武道場・日生温水プール・吉永テニスコート

[上郡町]

3) 文化関連施設 生涯学習支援センター・図書館・郷土資料館・生きがい創造センター

2) スポーツ関連施設 スポーツセンター

<広域利用開始時期> 平成23年4月1日

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

圏域住民が文化・スポーツ施設を平等に利用することにより、圏域内の文化・スポーツの振興、施設の利用促進及び住民の相互交流に繋がっている。

達成状況

達成 一部達成 検討中

今後の方向性

継続（拡充） 継続（現状維持） 継続（改善） 継続（縮小）
継続（統合） 休止 廃止 終了

事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	—	—	—	—	—	—
重要事業評価指数 (KPI)	施設相互利用促進対象施設数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				11施設	11施設	

事業名	トップアスリート等招聘事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	国内外で活躍するトップアスリートやトップチームを招聘し、一部観客参加イベントを実施するなどの魅力あるスポーツイベントを3市町の体育施設で開催する。					
効果	高いレベルのパフォーマンスにより、スポーツへの関心を高めるとともに、スポーツの裾野を広げ、競技レベルの向上に繋げる。 また、事業実施にあたっては、関連する競技団体やスポーツ団体と連携し、住民相互の交流を図る。					
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	3,084,524	814,627	966,334	1,008,893	1,050,000	6,924,378

平成27年度事業の内容

・平成27年5月28日(木) 2市1町事業担当者会を実施。

1) 平成27年度の事業内容及び役割分担について協議。

1. サッカーイベント

1) 期 日 平成27年6月14日(日) 10:00~15:00

2) 会 場 赤穂海浜公園スポーツセンター

3) 内 容 2市1町の小中学生を対象に、アトランタ五輪に出場した森岡茂氏とヴィッセル神戸の近藤岳登氏・紀氏隆秀氏によるサッカー教室を実施。

4) 参加人数 282名

2. ソフトテニスイベント

1) 期 日 平成27年9月6日(日) 9:00~12:00

2) 会 場 上郡町スポーツセンター総合体育館及びB&G体育館

3) 内 容 2市1町の小中学生を対象に、元全日本選手権大会の優勝者で日本ソフトテニス連盟公認コーチの浅川陽介氏と、同じく元全日本選手権大会の優勝者で日本ナショナルコーチの高川経夫氏によるソフトテニス教室を実施。

4) 参加人数 95名

3. テニスイベント

1) 期 日 平成27年11月23日(月祝) 10:00~13:00

2) 会 場 備前市総合運動公園備前テニスセンター

3) 内 容 2市1町の小中学生を対象に、元全日本選手権大会の優勝者で北京五輪代表監督の竹内映二氏と元全日本選手権大会の優勝者で全豪オープン出場の木村剛一氏によるテニス教室を実施。

4) 参加人数 95名

平成28年度事業の内容

・平成28年4月13日(水) 2市1町事業担当者会を実施。(赤穂市教育委員会)

- 1) 平成28年度の事業内容及び役割分担について協議。
- ・平成28年5月30日(月) 2市1町事業担当者会を実施。(備前市三石支所)
 - 1) 平成28年度の事業内容について協議。
 - 2) トップアスリート招聘事業の各年持回りについて確認。

1. バレーボール教室

- 1) 期 日 平成28年9月22日(祝・木) 13:00~16:00
- 2) 会 場 赤穂市民総合体育館
- 3) 内 容 2市1町の小学生を対象に、日本女子プレミアリーグ所属の岡山シーガルズによる紅白戦及びバレーボール教室を実施。
- 4) 参加人数 154名(赤穂市113名 上郡町7名 備前市34名)

平成29年度事業の内容

- ・平成29年4月13日(木) 2市1町事業担当者会を実施。(上郡町スポーツセンター)
 - 1) 平成29年度の事業内容について協議。
- ・平成29年5月23日(火) 2市1町事業担当者会を実施(備前市三石支所)。
 - 1) 平成29年度の事業内容について協議。

1. バレーボール教室

- 1) 期 日 平成29年6月10日(土) 13:00~17:00
- 2) 会 場 上郡町スポーツセンター 総合体育館
- 3) 内 容 2市1町の小学生を対象に、日本女子プレミアリーグ所属の岡山シーガルズによる青白戦及びバレーボール教室を実施。
- 4) 参加人数 121名(備前市32名 赤穂市78名 上郡町11名)

平成30年度事業の内容

- ・平成30年4月18日(水) 2市1町事業担当者会を実施(備前市三石出張所)。
 - 1) 平成30年度の事業内容について協議。
- ・平成30年5月22日(火) 2市1町スポーツ推進委員情報交換会を実施(備前市三石出張所)。
 - 1) 平成30年度の事業内容について協議。

1. バレーボール教室

- 1) 期 日 平成30年6月9日(土) 13:00~17:00
- 2) 会 場 備前市総合運動公園 体育館
- 3) 内 容 2市1町の小学生を対象に、V・チャレンジリーグI所属の岡山シーガルズによる青白戦及びバレーボール教室を実施。
- 4) 参加人数 80名(備前市41名 赤穂市36名 上郡町3名)

平成31年度（令和元年度）事業の内容

- ・平成31年4月25日（木）2市1町事業担当者会を実施（赤穂市教育委員会）。
 - 1）平成31年度の事業内容について協議。
 - ・令和元年5月22日（水）2市1町スポーツ推進委員情報交換会を実施（備前市三石出張所）。
 - 1）令和元年度の事業内容について協議。
- 1 陸上競技教室
- 1）期 日 令和2年2月1日（土）予定
 - 2）会 場 赤穂市城南緑地陸上競技場
 - 3）内 容 2市1町の中高生を対象に、世界陸上メダリスト等を講師に陸上競技教室（短距離）を実施予定。
 - 4）募集定員 100名

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

高いレベルのパフォーマンスにより、スポーツへの関心を高めるとともに、スポーツ人口の底辺の拡大や競技力の向上に繋がっている。
 事業実施にあたり、関係競技団体やスポーツ団体及び学校関係等と連携するとともに、スポーツ種目の選定を効果的に行うことが必要である。

達成状況

達成 一部達成 検討中

今後の方向性

継続（拡充） 継続（現状維持） 継続（改善） 継続（縮小）
継続（統合） 休止 廃止 終了

事業費【見込】 (千円)	R2年度 1,100	R3年度 1,100	R4年度 1,100	R5年度 1,100	R6年度 1,100	計 5,500
重要事業評価 指数 (KPI)	事業参加者数			現状値 H30 80人	目標値 R6 170人	備考

事業名	中学校吹奏楽部交流助成事業					関係市町 赤穂市・備前市・上郡町
	3市町の教育委員会が、音楽を通じた地域活性化に取り組む市民団体と連携して実施する3市町の中学校吹奏楽部交流事業に対して、助成を行う。					
事業内容	圏域の中学校吹奏楽部の交流の場を確保し、住民交流を促進するとともに、音楽技術の向上を図る。					
効果	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	800,000	750,000	700,000	700,000	700,000	3,650,000

平成 27 年度 事業 の 内容

- 1) 実施日 平成 27 年 10 月 24 日 (土) 9:00~17:00
 2) 会場 兵庫県先端科学技術支援センター (上郡町)
 3) 内容 2 市 1 町の中学校吹奏楽部がプロのミュージシャンとコラボレーションする交流演奏会を実施。
 4) 参加人数 114 名

平成 28 年度 事業 の 内容

平成 29 年 1 月 24 日 赤穂市教育委員会にて 2 市 1 町の担当者会議を実施。
 平成 29 年 3 月 6 日 赤穂市教育委員会にて 2 市 1 町の担当者会議を実施。

- 1) 実施日 平成 29 年 3 月 20 日 (祝)
 2) 会場 赤穂市文化会館
 3) 内容 2 市 1 町の中学校吹奏楽部及び赤穂市吹奏楽団による交流演奏会を実施。
 4) 参加人数 141 名
 (赤穂市 37 名 上郡町 31 名 備前市 23 名 赤穂市吹奏楽団 50 名)
 (赤穂中、赤穂西中、上郡中、吉永中、日生中)

平成 29 年度 事業 の 内容

平成 29 年 7 月 6 日 赤穂市教育委員会にて 2 市 1 町の担当者会議を実施。
 平成 29 年 12 月 1 日 赤穂市教育委員会にて 2 市 1 町の担当者会議を実施。
 平成 30 年 1 月 31 日 赤穂市教育委員会にて 2 市 1 町の担当者会議を実施。

- 1) 実施日 平成 30 年 2 月 12 日 (月・祝)
 2) 会場 赤穂市文化会館
 3) 内容 2 市 1 町の中学校吹奏楽部及び赤穂市吹奏楽団による交流演奏会を実施。
 4) 参加人数 144 名
 (備前市 54 名、赤穂市 45 名、上郡町 33 名、赤穂市吹奏楽団 12 名)
 5) 参加校 赤穂中、赤穂西中、上郡中、吉永中、日生中、備前中

平成30年度事業の内容

平成30年8月23日 赤穂市教育委員会にて2市1町の担当者会議を実施。

平成30年11月28日 //

平成31年1月29日 //

- 1) 実施日 平成31年2月11日(月・祝)
- 2) 会場 赤穂市文化会館大ホール
- 3) 内容 2市1町の中学校吹奏楽部及び赤穂市吹奏楽団による交流演奏会を実施。
- 4) 参加人数 127名 ※参加生徒数
- 5) 参加校 赤穂中、赤穂西中、上郡中、吉永中、日生中、備前中、伊里中(全7校)

平成31年度(令和元年度)事業の内容

令和元年8月26日 2市1町の担当者会議を実施

令和元年11月 //

令和2年1月 //

- 1) 実施予定 令和2年3月20日(金・祝)
- 2) 会場 赤穂市文化会館
- 3) 内容 2市1町の中学校吹奏楽部及び赤穂市吹奏楽団による交流演奏会を実施。
- 4) 参加人数 140名
- 5) 参加校 赤穂中、赤穂西中、上郡中、吉永中、日生中、備前中、伊里中、三石中(予定)

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

コンクールを除き、他校の演奏を聴く機会は限られており、中学生の交流の場と音楽技術向上を図る場として有用である。同時に、演奏会として多くの住民に演奏を披露することで、地域住民の交流を促進する機会ともなっている。圏域の一体感を創出する機会として、今後も継続したい。

達成状況

達成 一部達成 検討中

今後の方向性

継続(拡充) 継続(現状維持) 継続(改善) 継続(縮小)
継続(統合) 休止 廃止 終了

事業費【見込】	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
(千円)	700	700	700	700	700	3,500
重要事業評価 指数(KPI)	参加中学校数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				7校	5校	

事業名	子ども科学教室開催事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	赤穂市海洋科学館を学習拠点施設として、圏域内の小学生を対象とした子ども科学教室を開催する。					
効果	自然科学への興味や学習意欲の向上を図り、合わせて圏域内の子どもの交流を推進する。					
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	466,458	454,603	600,000	600,000	700,000	2,821,061
平成27年度事業の内容						
1) 実施日	平成28年3月5日(土)					
2) 会場	赤穂市立海洋科学館					
3) 内容	2市1町の小学生を対象に、塩づくり体験等の実験教室を実施。					
4) 参加人数	30名					
平成28年度事業の内容						
1) 実施日	平成28年11月26日(土)実施。					
2) 会場	赤穂市立海洋科学館					
3) 内容	2市1町の小学生を対象に、光をテーマにした実験教室を実施。					
4) 参加人数	45名(赤穂市15名 上郡町15名 備前市15名)					
平成29年度事業の内容						
1) 実施日	平成29年11月18日(土)実施。					
2) 会場	関西福祉大学					
3) 内容	2市1町の小学生を対象に、情報科学(プログラミング)教室を実施。					
4) 参加人数	29名(備前市5名、赤穂市21名、上郡町3名)					
平成30年度事業の内容						
1) 実施日	平成31年1月27日(土)実施。					
2) 会場	赤穂市立海洋科学館					
3) 内容	2市1町の小学生を対象に、情報科学(プログラミング)教室を実施。					
4) 参加人数	13名(申込者数14名)					
平成31年度(令和元年度)事業の内容						
1) 実施日	令和元年11月2日(土)実施。					
2) 会場	赤穂市立海洋科学館					
3) 内容	2市1町の小学生を対象に、天体望遠鏡制作と天体観測を実施。					
4) 参加人数	36名					

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応						
多様なジャンルの科学教室を開催し、学校教育では学べない科学への興味を醸成する場として実施してきた。現任教員や教員OB、大学生・高校生などのボランティアの協力もあり、充実した学習内容を提供することが出来た。例年、開催日については日程調整に苦慮しており、講師の予定も調整が難しいことから終了としたい。						
達成状況						
<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続（拡充） <input type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（改善） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 継続（統合） <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	—	—	—	—	—	—
重要事業評価 指数 (KPI)	参加者数 (小学生)			現状値 H30	目標値 R6	備考
				13人	—	

事業名	圏域中学生体験（社会福祉・看護・教育） プログラム事業					関係市町																	
							赤穂市・備前市・上郡町																
事業内容	圏域内の中学生が、関西福祉大学において社会福祉、看護、教育に関する専門的なプログラムを体験する事業を、学校教育における授業として実施する。																						
効果	圏域内の高等教育機関である関西福祉大学において、中学生が将来に向けて学ぶ意欲や興味を持つ分野を発見し、社会福祉、看護、教育に関する体験プログラムを通じた職業意識の向上を図る。																						
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計																	
	—	980,853	869,848	1,145,309	1,156,000	4,152,010																	
平成27年度事業の内容																							
※事業なし																							
平成28年度事業の内容																							
<p>1 内容</p> <p>東備西播定住自立圏形成推進事業の一環として、圏域内の中学生が、関西福祉大学において社会福祉、看護、教育に関する専門的なプログラムを体験する事業を、学校教育における授業として実施する。</p> <p>2 対象中学校等及び参加者数</p> <table border="0"> <tr> <td>赤穂市</td> <td>赤穂中学校</td> <td>平成28年12月6日</td> <td>122名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>赤穂西中学校</td> <td>平成28年5月19日</td> <td>107名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>赤穂東中学校</td> <td>平成28年6月28日</td> <td>138名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>坂越中学校</td> <td>平成29年2月2日</td> <td>73名</td> </tr> </table>								赤穂市	赤穂中学校	平成28年12月6日	122名		赤穂西中学校	平成28年5月19日	107名		赤穂東中学校	平成28年6月28日	138名		坂越中学校	平成29年2月2日	73名
赤穂市	赤穂中学校	平成28年12月6日	122名																				
	赤穂西中学校	平成28年5月19日	107名																				
	赤穂東中学校	平成28年6月28日	138名																				
	坂越中学校	平成29年2月2日	73名																				

	有年中学校	平成28年11月18日	34名	
上郡町	上郡中学校	平成28年6月9日	129名	
備前市	備前中学校	平成28年10月25日	105名	
	伊里中学校	未実施(42名)	0名	
	三石中学校	未実施(18名)	0名	
	日生中学校	平成28年11月1日	60名	
	吉永中学校	平成28年11月25日	30名	計 798名

平成29年度事業の内容

1 内容

東備西播定住自立圏形成推進事業の一環として、圏域内の中学生が、関西福祉大学において社会福祉、看護、教育に関する専門的なプログラムを体験する事業を、学校教育における授業として実施する。

2 対象中学校等及び参加者数

赤穂市	赤穂中学校	平成29年9月29日	127名	
	赤穂西中学校	平成29年5月23日	103名	
	赤穂東中学校	平成29年12月1日	140名	
	坂越中学校	平成30年3月14日	44名	
	有年中学校	実施なし		
上郡町	上郡中学校	平成29年6月9日	140名	
備前市	備前中学校	平成29年10月27日	106名	
	伊里中学校	実施なし		
	三石中学校	実施なし		
	日生中学校	平成29年11月10日	60名	
	吉永中学校	実施なし		計 720名

平成30年度事業の内容

1 内容

東備西播定住自立圏形成推進事業の一環として、圏域内の中学生が、関西福祉大学において社会福祉、看護、教育に関する専門的なプログラムを体験する事業を、学校教育における授業として実施する。

2 対象中学校等及び参加者数

赤穂市	赤穂中学校	平成30年 9月28日	113名	
	赤穂西中学校	平成30年 6月 1日	117名	
	赤穂東中学校	平成30年 6月29日	124名	
	坂越中学校	平成30年12月 3日	46名	

	有年中学校	平成30年12月 5日	29名
上郡町	上郡中学校	平成30年10月12日	105名
備前市	備前中学校	平成30年11月 2日	75名
	伊里中学校	実施なし	
	三石中学校	実施なし	
	日生中学校	平成30年11月16日	39名
	吉永中学校	実施なし	
			計 648名

平成31年度（令和元年度）事業の内容

1 内容

東備西播定住自立圏形成推進事業の一環として、圏域内の中学生が、関西福祉大学において社会福祉、看護、教育に関する専門的なプログラムを体験する事業を、学校教育における授業として実施する。

2 対象中学校等及び参加者数

赤穂市	赤穂西中学校	令和元年	5月29日	75名
	赤穂中学校	令和元年	5月31日	107名
	赤穂東中学校	令和2年	3学期	114名（予定）
	坂越中学校	令和元年	12月2日	45名（予定）
	有年中学校	令和元年	10月11日	15名
上郡町	上郡中学校	令和元年	6月7日	115名
備前市	備前中学校	令和元年	11月8日	117名
	日生中学校	令和元年	11月12日	38名
	吉永中学校	令和2年	3学期	23名（予定）
	伊里中学校	予定なし		
	三石中学校	予定なし		

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

本事業への中学生の参加者数は、平成28年度9中学校800名⇒平成29年度7中学校720名⇒平成30年度8中学校648名となっており、そのうち7中学が、3カ年継続参加となっている。

体験学習は、社会福祉、教育、看護に関する専門的なプログラムの中から、中学校からの希望により、主として車椅子サポート体験や、ガイドヘルプ体験等の社会福祉に係るプログラムが行われている。体験学習の実施運営は、関西福祉大学の学生が中心となって行っており、大学生と中学生との交流が、教える側、教わる側双方に教育的効果をもたらしている。また、福祉、教育、保健、看護への関心は、職業意識の向上のみならず、自分たちが住んでいるまちの課題点の発見や住みよいまちづくりへの意識づけの役割も期待できることから、本事業は、中学生にとって貴重な体験の場となっている。

達成状況						
<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続（拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（改善） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 継続（統合） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】 (千円)	R2年度 1,156	R3年度 1,156	R4年度 1,156	R5年度 1,156	R6年度 1,156	計 5,780
重要事業指数 (KPI)	事業参加中学校数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				8校	11校	

事業名	赤穂市生涯学習施設整備事業					関係市町	
						赤穂市・備前市・上郡町	
事業内容	赤穂市立海洋科学館は、圏域における自然科学の学習拠点施設の役割を担う施設であるが、開館から27年経過し、展示内容が老朽化しているため、大規模な展示内容の改修を実施し、学習拠点施設として魅力的な施設整備を図る。						
効果	老朽化した展示内容を改修することにより、圏域住民にとってより魅力的な自然科学学習の拠点となり、学習意欲の向上に資することができる。						
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計	
	19,589,040	15,552,000	15,282,000	15,098,400	16,500,000	82,021,440	
平成27年度事業の内容							
1. 赤穂市立海洋科学館 1) アクアテーブル設置工事 経年劣化による改修工事を実施。 ① 工期 平成27年7月15日～平成28年2月29日 ② 執行額 19,589,040円							
平成28年度事業の内容							
1. 赤穂市立海洋科学館 1) ダジックアース等設置工事 展示内容の老朽化による改修工事を実施。 ① 工期 平成28年7月15日～平成29年2月28日 ② 執行額 15,552,000円							
平成29年度事業の内容							
1. 赤穂市立海洋科学館 1) 展示改修（Q&Aコーナー改修）工事 展示内容の老朽化による改修工事を実施。 ① 工期 平成29年9月8日～平成30年2月28日 ② 執行額 15,282,000円							

平成30年度事業の内容						
1. 赤穂市立海洋科学館						
1) 展示改修（水槽改修）工事						
展示内容の老朽化による改修工事を実施。						
① 工期 平成30年4月27日～平成30年7月31日						
② 執行額 15,098,400円						
平成31年度（令和元年度）事業の内容						
1. 赤穂市立海洋科学館						
1) 展示改修（塩のギャラリー改修）工事						
展示内容の老朽化による改修工事を実施。						
① 契約日 令和元年9月5日						
② 工期 令和元年9月6日～令和2年2月28日						
③ 予算額 15,950,000円						
事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応						
<p>赤穂市文化会館については、本事業における中学校吹奏楽部交流助成事業の会場として、平成28年度以降利用されているほか、令和元年度に第67回日本PTA全国研究大会兵庫大会の西播磨地区の会場に利用されるなど、圏域住民の利用が多い施設である。平成4年の開館以降、30年近くが経過しており、経年劣化が著しいため大規模改修が予定されている。よって、赤穂市立海洋科学館に引き続き、赤穂市文化会館の改修を実施したい。</p> <p>圏域唯一の科学館として、老朽化した展示内容の改修を行い、新しい魅力の創出に努めて来た。マンネリ化した展示のリニューアルとしては入館者の興味を喚起することに寄与したが、インターネットの普及や少子化等による社会的要因もあり、入館者増には直結していない。今後は、ハード面での整備に頼らず、様々なソフト戦略により入館者の興味を喚起できるよう努める。</p>						
達成状況						
<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続（拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（改善） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 継続（統合） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
(千円)	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	75,000
重要事業評価 指数 (KPI)	文化会館の利用者数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				115,020人	126,000人	

事業名	備前市生涯学習施設整備事業						関係市町
							赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	市民センター及び日生市民会館は、「図書館相互利用推進事業」の拠点施設となる図書館を含む複合施設であり、図書館相互利用をはじめ 圏域住民による文化振興、住民交流等を促進する場として重要な役割を果たしているため、経年劣化により改修の必要性がある施設設備等の整備を行う。						
効果	圏域住民の利用に必要な施設の整備を行い、図書館相互利用推進事業の推進を図るとともに、圏域内の生涯学習機会の充実、文化振興及び住民交流の促進を図る。						
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計	
	24,298,920	21,924,000	16,524,000	17,978,760	15,000,000	95,725,680	
平成 27 年度 事業 の 内容							
1. 日生市民会館 1) 外壁改修工事 経年劣化による改修工事を実施。 ① 工期 平成27年9月7日～平成28年1月29日 執行額 24,298,920円							
平成 28 年度 事業 の 内容							
1. 備前市市民センター 1) 昇降機改修工事 経年劣化による改修工事を実施。 ① 工期 平成28年6月6日～平成28年9月30日 執行額 21,924,000円							
平成 29 年度 事業 の 内容							
1. 日生市民会館 1) 昇降機改修工事 経年劣化による改修工事を実施。 ① 工期 平成29年8月10日～平成30年1月12日 執行額 16,524,000円							
平成 30 年度 事業 の 内容							
1. 市民センター 1) 非常用蓄電池取替修繕工事 ① 工期 平成30年9月7日～12月28日 (完成:10月25日) ② 執行額 702,000円 1) 非常用放送設備更新工事 ① 工期 平成30年9月27日～平成31年1月31日 (完成:11月26日) ② 執行額 2,073,600円 2) トイレ改修工事 ① 工期 平成30年7月24日～10月12日 (完成:10月5日)							

<p>② 執行額 2,642,760円</p> <p>3) ホール大道具搬入口改修工事</p> <p>① 工期 平成30年10月31日～平成31年1月31日 (完成:1月18日)</p> <p>② 執行額 1,760,400円</p> <p>4) 舞台吊物装置マシン部品取替工事</p> <p>① 工期 平成30年8月21日～12月28日 (完成:12月25日)</p> <p>② 執行額 10,800,000円</p> <p style="text-align: center;">執行額合計 17,978,760円</p>						
平成31年度(令和元年度)事業の内容						
<p>1. 市民センター</p> <p>1) 舞台吊物装置ロープ取替工事</p> <p style="padding-left: 20px;">利用者の安全確保のため、経年劣化したワイヤーロープ及びマニラロープの取替を行う。</p> <p style="padding-left: 20px;">工期 令和元年 5月21日～ 9月30日</p> <p>2) 市民センター周辺街灯取替工事</p> <p style="padding-left: 20px;">利用者の安全確保のため、施設敷地内の劣化した街灯を取替える。</p> <p style="padding-left: 20px;">工期 令和元年 7月26日～12月28日</p>						
事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応						
<p>経年劣化による施設の不良個所や法令改正に対応した改修を順次行っており、事業の目的は順調に達成できている。</p> <p>備前市市民センター、日生市民会館は、地域交流の拠点施設のため、引き続き、利用者に安全な施設を目指し、不良個所及び法令に対応した改修を続ける必要がある。</p> <p>特に、ホールについては、客席部吊天井等大規模な改修について検討が必要である。</p>						
達成状況						
<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続(拡充) <input checked="" type="checkbox"/> 継続(現状維持) <input type="checkbox"/> 継続(改善) <input type="checkbox"/> 継続(縮小) <input type="checkbox"/> 継続(統合) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	75,000
重要事業評指数 (KPI)	市民センター及び日生市民会館の利用者数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				65,540人	73,000人	

事業名	上郡町スポーツ施設整備事業					関係市町	
	赤穂市・備前市・上郡町						
事業内容	上郡町スポーツセンターは、圏域市町間における「スポーツ施設相互利用推進事業」をはじめ、各種圏域事業による圏域住民のスポーツ振興、住民交流を促進する場として重要な役割を果たす拠点施設であるが、経年劣化により改修の必要性がある施設設備等の整備を行う。						
効果	圏域住民の交流・利用に必要な施設の整備を行い、スポーツ施設相互利用推進事業をはじめとする圏域住民のスポーツの振興及び住民交流の促進を図る。						
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計	
	14,639,033	9,614,754	10,904,870	13,712,436	14,000,000	62,871,093	
平成27年度事業の内容							
1. 上郡町スポーツセンター 1) 施設整備 経年劣化による施設整備を実施。 ① 工期 平成27年4月16日～平成28年3月28日 ② 執行額 14,639,033円 ③ 主な修繕 柔道場畳入替及びLED照明取替等							
平成28年度事業の内容							
1. 上郡町スポーツセンター 1) 施設整備 施設の老朽化に伴う修繕の実施。 ① 工期 平成28年4月16日～平成29年3月23日 ② 執行額 9,614,754円 ③ 主な修繕 ・テニスコート(2面)人工芝張替工 ・温水プールダクト設置用ボルト緊急修繕等							
平成29年度事業の内容							
1. 上郡町スポーツセンター 1) 施設整備 施設の老朽化に伴う修繕の実施。 ① 工期 平成29年4月1日～平成30年3月20日 ② 執行額 10,904,870円 ③ 主な修繕 ・テニスコート(3面)人工芝張替工事 ・消防設備不良箇所修繕等							
平成30年度事業の内容							
1. 上郡町スポーツセンター 1) 施設整備 施設の老朽化に伴う修繕の実施。							

① 工期	平成30年4月1日～平成31年3月25日					
② 執行額	13,712,436円					
③ 主な修繕	・温水プールろ過装置修繕外		3,969,000円			
	・総合体育館照明LED化		9,743,436円			
平成31年度（令和元年度）事業の内容						
1. 上郡町スポーツセンター						
1) 施設整備						
施設の老朽化に伴う修繕の実施。						
① 工期	平成31年4月1日～令和2年3月25日					
② 予算額	14,000,000円					
③ 主な修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・B&G 体育館照明LED化工事 ・B&G 体育館トイレ洋式化工事 ・B&G 体育館排煙窓修繕 他 					
事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応						
<p>上郡町スポーツセンターは、野球場・B&G施設（体育館・温水プール・艇庫）・総合体育館（総合アリーナ・卓球場・柔道場・トレーニングルーム・剣道場）・テニスコート（照明設備完備）と数多くの施設を管理しているが、どの施設も築30年以上経過し老朽化が懸念されている。改修工事・施設修繕について年次計画をたて今後も老朽化した施設の修繕工事等を実施する必要がある。また、機械設備等によっては、対応年数を経過した設備もあり、いつ、機能停止が発生するかわからない状況である。よって、次期ビジョンにおいても継続的対応をお願いしたい。</p>						
達成状況						
<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続（拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（改善） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 継続（統合） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	70,000
重要事業評指数 (KPI)	町民スポーツセンターの利用者数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				141,683人	150,000人	

(イ) 学校給食の広域連携

○取組の内容

圏域における学校給食の充実を図るため、学校給食施設の広域連携を図る。

備前市の役割	赤穂市の役割
技術的支援等圏域における学校給食の充実を図るため、必要な協力を行う。	技術的支援等圏域における学校給食の充実を図るため、必要な協力を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
技術的支援等圏域における学校給食の充実を図るため、必要な協力を行う。	学校給食施設を建設するにあたり、備前市及び赤穂市と連携して、施設運営の技術的交流に取り組むことにより、圏域における学校給食の充実を図る。

事業名	学校給食連携事業						関係市町
							赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内の学校給食の運営において、市町間の食材に関する情報交換や相互の献立を活用するなど、地産地消の手法等の広域連携を行う。						
効果	圏域内の食材を活用した学校給食の提供、食育を通じて、地域の食材について理解を深めるとともに、圏域内での地産地消の推進を図る。						
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計	
	79,960	174,960	568,566	699,098	—	1,522,584	
平成27年度事業の内容							
<p>○給食部会担当者会の実施</p> <p>(1) 開催日時 平成27年7月21日(火)</p> <p>(2) 開催場所 上郡町学校給食センター</p> <p>(3) 内 容 ・地元食材の相互活用等圏域市町間の連携について ・平成27年度学校給食連携事業の取り組みについて</p> <p>○岡山県学校給食会との協議</p> <p>(1) 開催日時 平成28年3月9日(水)</p> <p>(2) 開催場所 岡山県学校給食会(岡山市)</p> <p>(3) 内 容 ・備前市の食材を使用するための手法について ・備前市産の特産品開発の可能性及び今後の連携事業への協力について</p> <p>○特産品・地産地消給食レシピ集の作成</p> <p>(1) 目 的 各市町の特産品を使った給食のレシピや郷土料理を紹介し、特産品の拡大や児童等の地域への理解と関心を深めることを目的に「特産品・地産地消給食レシピ集」を作成した。(A3版両面カラー刷 9,600枚)</p>							
平成28年度事業の内容							
<p>○給食部会担当者会の実施</p> <p>(1) 開催日時 平成28年7月27日(水)</p>							

- (2) 開催場所 上郡町学校給食センター
 (3) 内 容 ・地元食材の相互活用等圏域市町間の連携について
 ・平成28年度学校給食連携事業の取り組みについて

○食材の提供

- (1) 取組内容 広域的な地産地消の推進及び各市町の特産品のPRを目的に、年度毎に市町持ち回りで食材を提供する。平成28年度は上郡町産食材のモロヘイヤふりかけ(個包装)を赤穂市、備前市の給食に提供することとし、その賄材料費を負担した。
 (2) 実施時期 平成29年1月「全国学校給食週間」
 (平成29年1月18日・19日に圏域内配送)
 (3) 提供数 備前市(5共同調理場) 2,860個
 赤穂市学校給食センター 5,220個
 予備 20個 計8,100個
 (4) 執行額 @20×8,100個×1.08=174,960円
 (5) その他 各市町の「給食だより」「予定献立表」に食材説明等を明記しPRを図る。

平成29年度事業の内容

○給食部会担当者会の実施

- (1) 日 時 平成29年8月4日(金)14時～
 (2) 場 所 上郡町学校給食センター
 (3) 内 容 ・地元食材の相互活用等圏域市町間の連携について
 ・平成29年度学校給食連携事業の取り組みについて

○岡山県学校給食会協議

- (1) 日 時 平成29年11月22日(水)14時～
 (2) 場 所 岡山県学校給食会(物資第一課)
 (3) 内 容 ・平成30年度発注にかかる諸課題及び価格協議について

○食材の提供

- (1) 取組内容 広域的な地産地消の推進及び各市町の特産品のPRを目的に、年度毎に市町持ち回りで食材を提供する。平成29年度は赤穂市産食材の「みかんゼリー」を備前市、赤穂市、上郡町の給食に提供することとし、その賄材料費を負担した。
 (2) 実施時期 ・備前市 平成29年9月(9/4・9/20配送)
 ・赤穂市、上郡町 平成30年1月30日「全国学校給食週間」
 (3) 提供数 備前市(5共同調理場) 2,606個×@64×1.08=180,126円
 及び金額 赤穂市学校給食センター 4,850個×@63×1.08=329,994円
 上郡町学校給食センター 840個×@62×1.08=56,246円
 計 8,296個 566,366円
 (4) その他 各市町の「給食だより」「予定献立表」に食材説明等を明記しPRを図った

平成30年度事業の内容

○給食部会担当者会の実施

- (1) 日 時 平成30年8月3日(金)14時30分～
 (2) 場 所 上郡町学校給食センター

- (3) 内 容 ・地元食材の相互活用等圏域市町間の連携について
 ・平成30年度学校給食連携事業の取り組みについて

○食材の提供

(1) 取組内容 広域的な地産地消の推進及び各市町の特産品のPRを目的に、年度毎に市町持ち回りで食材を提供する。平成30年度は備前市産食材の「ピオーネゼリー」を備前市、赤穂市、上郡町の給食に提供することとし、その賄材料費を負担した。

- (2) 実施時期 ・備前市 平成31年1月(1/11・1/18・1/21配送)
 ・赤穂市 平成30年11月21日使用
 ・上郡町 平成30年11月7日使用

(3) 提供数及び金額

備前市(5共同調理場)	2,514個	×@79.6	×1.08	≒216,118円
赤穂市学校給食センター	4,862個	×@79.6	×1.08	≒417,645円
上郡町学校給食センター	760個	×@79.6	×1.08	=65,335円
計	8,136個			699,098円

(4) その他 各市町の「給食だより」「予定献立表」に食材説明等を明記しPRを図る。

平成31年度(令和元年度)事業の内容

○給食部会担当者会の実施

- (1) 日 時 令和元年8月予定
 (2) 場 所 上郡町学校給食センター
 (3) 内 容 ・地元食材の相互活用等圏域市町間の連携について
 ・今後の取り組みについて 他

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

1 事業の評価・検証

- (1) 圏域内献立活用回数(KPI/6回)
 ・年1回、担当者会を開催し、情報交換や課題等の協議を行った。
 ・献立表やレシピを交換し、相互の献立を活用した。
 2市1町で延べ11回実施した(平成30年度)。
- (2) 圏域内食材活用回数(KPI/1回)
 広域的な地産地消の推進、各市町の特産品PRを目的に、年度ごとに市町持ち回りで食材を提供した。
 ・平成27年度…特産品・地産地消給食レシピ集を全児童・生徒に配布
 ・平成28年度…モロヘイヤふりかけ(上郡町産)
 ・平成29年度…みかんゼリー(赤穂市産)
 ・平成30年度…ピオーネゼリー(備前市産)

2 次期ビジョンへの課題・対応

給食部会では、地域食材への理解や地産地消を進めるため、各市町特産の食材を、1年ごとの持ち回りで給食に提供することとし、平成28～30年度にかけて一巡したところである。また、献立表やレシピを交換することで、各市町オリジナルの献立(AKB献立)を提供し合い、平成30年度には、延べ11回実施し、活動が定着している。

今後も一層、地域食材への理解等を進めるため、2市1町との情報交換や献立交換を継続していきたい。

達成状況						
<input checked="" type="checkbox"/> 達成		<input type="checkbox"/> 一部達成		<input type="checkbox"/> 検討中		
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続（拡充）		<input checked="" type="checkbox"/> 継続（現状維持）		<input type="checkbox"/> 継続（改善）		<input type="checkbox"/> 継続（縮小）
<input type="checkbox"/> 継続（統合）		<input type="checkbox"/> 休止		<input type="checkbox"/> 廃止		<input type="checkbox"/> 終了
事業費【見込】 （千円）	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	—	—	—	—	—	—
重要事業評価 指数（KPI）	圏域内献立活用回数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				11	12	

ウ. 産業振興

（ア） 地産地消の推進及び地域ブランドの発掘

○取組の内容

地産地消の推進及び地域ブランドの発掘を図るため、圏域内の事業体に対して既存商品の再発掘、改良及び新商品の開発等について必要な支援を行うとともに、各種イベントの実施や既存施設の空きスペース等の活用により情報を発信する。

備前市の役割	赤穂市の役割
赤穂市及び関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等必要な支援及び情報発信を行う。	備前市及び関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等について総合的な調整を行うとともに、必要な支援及び情報発信を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
上郡町及び関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等必要な支援及び情報発信を行う。	備前市及び赤穂市、並びに関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等必要な支援及び情報発信を行う。

事業名	地域ブランド発掘事業					
	関係市町					
	赤穂市・備前市・上郡町					
事業内容	圏域の魅力を内外に発信するため、農商工業者等によるイベントの開催や出店支援、新製品開発の支援等、地域ブランド発掘のための事業を行う。					
効果	地域に埋もれた農林水産物やそれらを活用した商品の販路拡大、特産品開発を支援することで、圏域経済を活性化し、生産者等の意欲向上を図るとともに、圏域市町の名を全国に発信し、知名度の向上を図る。					
事業費 （円）	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	400,000	490,000	548,120	300,000	700,000	2,438,120

平成 27 年度 事業 の 内容

【実施内容】

地域ブランド発掘支援金の交付

	支援対象者	内容	金額 (円)	備考
1	上郡町観光協会	特産品販売促進のぼり作成	200,000	
2	赤穂農業後継者の会 (潮風と大地)	赤穂塩ベジタブルの試作	200,000	

平成 28 年度 事業 の 内容

【実施内容】

1. 地域ブランド発掘支援金の交付 2団体 400,000円
 - ・赤穂農業後継者の会：赤穂塩ベジタブルの生産・販売に係る補助
 - ・日生町漁業協同組合：日生産かきの流通強化に係る補助
2. イベント出店支援 90,000円
 - ・2月5日 赤穂かきまつりにおける出店（3ブース：3者）
圏域内の農林水産物を圏域の内外にPRするための出店料を負担

平成 29 年度 事業 の 内容

【実施内容】

1. 地域ブランド発掘支援金の交付 3団体 458,120円
 - ・備前観光協会：夏の瀬戸内小魚料理パンフレット作成補助
 - ・陶醉房：モロたまプリン開発支援補助
 - ・兵庫西農業協同組合西播磨営農センター：米リンピック優勝米PRシール作成補助
2. イベント出店支援 90,000円
 - ・2月4日 赤穂かきまつりにおける出店（3ブース：3者）
圏域内の農林水産物を圏域の内外にPRするための出店料を負担

平成 30 年度 事業 の 内容

【実施内容】

1. 地域ブランド発掘支援金の交付
 - ・備前観光協会：日生の藻塩を使用した備前日本遺産せんべい・どらやき焼印作成補助
200,000円
2. イベント出店支援

- ・ 2月3日 赤穂かきまつりにおける出店補助
圏域内の農林水産物を圏域の内外にPRするための出店料を負担
100,000円

平成31年度（令和元年度）事業の内容

【実施予定内容】

1. 地域ブランド発掘支援金の交付
 - ・ 日生町漁業協同組合：魚介類及び特産品の流通強化に係る補助
200,000円
2. イベント出店支援
 - ・ 2月2日 赤穂かきまつりにおける出店補助予定
圏域内の農林水産物を圏域の内外にPRするための出店料を負担
100,000円

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

事業については、概ね適切に執行できたものの、地域ブランド発掘支援金については、予定件数を達成できていない年度もあったため、各市町が農林水産漁業者や関係団体との連絡を密にし、申請につながる案件の取りこぼしが無いように努める。また、次期ビジョンについては、現ビジョンを継続する。KPIを「地域ブランド化支援件数累計」から「地域ブランド化支援件数」に変更する。

達成状況

達成 一部達成 検討中

今後の方向性

継続（拡充） 継続（現状維持） 継続（改善） 継続（縮小）
継続（統合） 休止 廃止 終了

事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	700	700	700	700	700	3,500
重要事業評価 指数 (KPI)	地域ブランド化支援件数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				1	2	

(イ) 観光振興の推進

○取組の内容

観光振興による地域産業の活性化を図るため、地域の観光資源の発掘やその魅力を活かした観光ルートの設定、旅行代理店等へのPR及びガイドブックの作成を行う。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 備前焼、旧閑谷学校等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 赤穂市と連携して、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 赤穂市と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。	(a) 忠臣蔵、塩等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 旅行代理店等と連携、調整を図り、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 備前市と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 備前焼、旧閑谷学校等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 上郡町と連携して、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 上郡町と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。	(a) 古代山陽道や赤松氏等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 備前市及び赤穂市と連携して、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 備前市と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。

事業名	関係市町					
	赤穂市・備前市・上郡町					
事業内容	単独の市町では設定できない魅力的な観光ルートや、関係市町が連携して設定し、広域的な観光ガイドブックなどの作成や体験ツアーなどを企画する。さらに、観光キャンペーン等の情報発信やマスメディアを活用した誘客活動を共同で行う。 なお、事業の実施にあたっては、外部アドバイザーの招へい等を行い、事業の円滑な推進を図る。					
効果	知名度の高い観光資源を有効に組み合わせるとともに、海、山、川など豊かな自然環境や景観を活かした新たな観光資源の開発の検討もを行い、圏域全体での観光振興の推進を図る。					
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	773,412	1,818,603	2,300,000	1,387,000	1,630,000	7,909,015
平成27年度事業の内容						
1. 観光部会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・第1回観光部会担当者会議 <ul style="list-style-type: none"> 期日 平成27年8月19日(水) 会場 赤穂市役所 内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ関西「谷五郎の笑って暮らそう」の公開生放送の実施について ・観光キャンペーンの実施について ・第2回観光部会担当者会議 <ul style="list-style-type: none"> 期日 平成28年2月18日(木) 会場 赤穂市役所 						

- 内容 ・「道の駅宿場町ひらふく」での観光キャンペーンの実施について
・平成28年度事業計画案について

2. ラジオ関西「谷五郎の笑って暮らそう」公開生放送の実施

【備前市】

開催日時 平成27年10月31日（土）

実施会場 備前市 閑谷学校

内 容 地域のゲストを招き、備前市を中心とした各市町の観光情報の告知など

【上郡町】

開催日時 平成27年12月5日（土）

実施会場 上郡町観光案内所

内 容 地域のゲストを招き、上郡町を中心とした各市町の観光情報の告知など

3. 観光キャンペーン事業の実施

日時 平成28年3月5日（土）

場所 道の駅 宿場町ひらふく

- 内容 ・各市町による観光パンフの配布及び特産品の販売
・「赤穂義士娘」、「備前焼小町」による観光 PR
・各市町のゆるキャラによる観光 PR

4. 各市町観光 PR ノベルティの作成

二市一町観光 PR 用 A4 版クリアファイル 作成枚数 1,500 部

平成 28 年 度 事 業 の 内 容

1. 観光部会の開催

○第1回観光部会担当者会議

期日 平成28年6月30日（木）

会場 赤穂市役所

- 内容 ・平成28年度事業計画及び収支予算について
・ラジオ関西「谷五郎の笑って暮らそう」公開生放送の実施について
・体験型バスツアーの実施について
・観光キャンペーンの実施について 外

2. ラジオ関西「谷五郎の笑って暮らそう」公開生放送の実施

【上郡町】

開催期日 平成28年7月30日（土）

実施場所 上郡町観光案内所

内 容 地域のゲストを招き、上郡町のイベント告知や観光情報の発信

【備前市】

開催期日 平成28年10月15日（土）

実施場所 備前焼まつり会場内

内 容 地域のゲストを招き、イベント内容や備前市の観光情報の発信

【赤穂市】

開催期日 平成28年11月19日(土)

実施場所 JA兵庫西赤穂ライスセンター 「JA兵庫西ふれあいフェスタ2016」会場内

内 容 地域のゲストを招き、イベント告知や赤穂市の観光情報の発信

3. 体験型観光バスツアーの実施

開催期日 平成29年3月12日(日)

実施内容 備前市内での体験型観光バスツアー

(旧閑谷学校、日生港、伊部まち歩き、備前焼体験)

参加者数 46名

4. 観光キャンペーンの実施

開催期日 平成29年3月18日(土)

開催場所 道の駅みつ

実施内容 各市町の特産品販売、観光パンフ等の配布、赤穂義士娘、
備前焼小町による観光PR 外

5. 二市一町合同観光ポスター、ノベルティの作成

二市一町観光PRポスターの作成 600枚、 観光PRクリアファイル 1,500枚

平成29年度事業の内容

1 観光部会の開催

○第1回観光部会担当者会議

期 日 平成29年5月18日(木)

会 場 赤穂市役所

内 容 ・平成29年度事業計画及び収支予算について
・ラジオ関西「谷五郎の笑って暮らそう」公開生放送の実施について
・グルメパスポート本の発刊について 外

グルメパスポート本の発刊について

委託業者：(株)インデックス関西

契約期間：平成29年6月30日～平成30年3月31日

契約金額：1,976,000円

業務内容：グルメパスポート制作に係る企画、取材、調査、編集、印刷・製本、書店(コンビニ等含む)への流通

発行部数 3,000部

○第2回観光部会担当者会議

期 日 平成29年9月5日(火)

会 場 赤穂市役所

内 容 ・グルメパスポート本の進捗状況について
・観光PRページの構成等について

・共生ビジョン事業内容の見直しについて 外
ラジオ関西「谷五郎の笑って暮らそう」公開生放送の実施

【備前市】

日 時 平成29年10月14日(土)

会 場 備前焼まつり会場内

内 容 備前焼まつりのPR 外

○第3回観光部会担当者会議

期 日 平成29年11月14日(火)

会 場 赤穂市役所

内 容 ・平成29年度事業中間報告について
・平成30年度事業計画及び収支予算(案)について
・グルメパスポート本の制作報告について

○第4回観光部会担当者会議

期 日 平成30年3月28日(水)

会 場 赤穂市役所

内 容 ・平成30年度事業打合せ
「日本の観光・物産博2018」(台湾)への出展等について

平成30年度事業の内容

(実施内容)

1. 第1回観光部会担当者会議

期 日 平成30年5月15日(火)

会 場 赤穂市役所

内 容 ・「日本の観光・物産博2018」(台湾)の進捗・準備等について
・パンフレットデザインの確認について 外

2. 「日本の観光・物産博2018」(台湾)について

日 時 平成30年6月21日(木)～平成30年6月25日(月)

場 所 台北駅

内 容 赤穂市・上郡町・備前市への誘客を目的とした、来場者、観光関連事業者へのプロモーション活動

3. 第2回観光部会担当者会議

期 日 平成30年11月13日(火)

会 場 赤穂市役所

内 容 ・平成31年度事業計画について 外

平成31年度(令和元年度)事業の内容

(実施内容)

1. 第1回観光部会担当者会議

期 日 令和元年6月3日(月)

会 場 赤穂市役所

<p>内 容 ・令和元年度事業計画及び収支予算について</p> <p>・台湾大商談会への参加について</p> <p>・台湾ファミツアーの実施について 外</p> <p>2. 「第6回 台湾第商談会」の参加</p> <p>日 時 令和元年9月3日(火)～令和元年9月7日(土)</p> <p>場 所 台湾2都市(高雄・台中)</p> <p>内 容 赤穂市・上郡町・備前市への誘客を目的とした台湾旅行事業者へのプロモーション</p> <p>3. 台湾ファミツアーの実施</p> <p>時 期 令和元年11月4日(月)～11月7日(木)</p> <p>内 容 台湾大商談会においてプロモーションを行った旅行事業者を招いての圏域内におけるファミツアーを実施</p>						
事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応						
<p>平成27～29年度までは、ラジオ関西の番組での各市町の観光情報告知や、体験型観光バスツアーの実施、グルメバスポート本の制作など国内(近隣)向けの観光PRを中心に行ってきた。</p> <p>平成30年度からは、台湾の事業者向けの商談会やファミツアーを行い、海外旅行者の誘客を目的とした事業を中心とした取組を行っている。</p> <p>外国人旅行者の誘客については、一定の成果を得るために継続した取り組みが必要であると考えられることから、次期ビジョンにおいても国内旅行者の確保に向けた事業と合わせ、圏域の観光資源を生かしたインバウンド推進事業を継続していくこととしたい。</p>						
達成状況						
<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 一部達成 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続(拡充) <input checked="" type="checkbox"/> 継続(現状維持) <input type="checkbox"/> 継続(改善) <input type="checkbox"/> 継続(縮小) <input type="checkbox"/> 継続(統合) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
(千円)	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500
重要事業評価 指数(KPI)	主要観光施設入込数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				382千人	401千人	赤穂市：赤穂温泉 備前市：閑谷学校 上郡町：ピュアランド

(ウ) 鳥獣害防止総合対策

○取組の内容

圏域内の農業被害の軽減及び山村の機能を保全するため、鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律（平成19年法律第134号）に基づき、各市町が策定した被害防止計画に定めた鳥獣被害防止対策を総合的に進める。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 関係住民等との連携を図り、赤穂市と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 赤穂市と共同して必要に応じて鳥獣被害防止計画を改定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。	(a) 関係住民等との連携を図り、備前市と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 備前市と共同して鳥獣被害防止計画を策定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 関係住民等との連携を図り、上郡町と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 上郡町と共同して必要に応じて鳥獣被害防止計画を改定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。	(a) 関係住民等との連携を図り、備前市と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 備前市と共同して必要に応じて鳥獣被害防止計画を改定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。

事業名	関係市町					
	赤穂市・備前市・上郡町					
事業内容	圏域内各市町の共通課題である野生動物対策について、効果的な獣害低減策に関する情報共有化や獣害防護柵の設置支援を実施するとともに、現場で有害鳥獣駆除に携わる各市町の猟友会の活動の側面的支援を行う。					
効果	圏域内の関係団体が一体となった取組を進めることにより、農作物等への被害を抑制し、イノシシやシカなどの生息状況や生息環境の情報を共有しながら効果的な対策を講じることができる。また、各市町で実際の有害鳥獣駆除業務を担う猟友会の活動支援を行うことで、駆除頭数の増加を図る。					
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	1,583,782	846,204	270,209	152,506	800,000	3,652,701
平成27年度事業の内容						
【実施内容】 1. 猟友会（捕獲班）活動用資材現物支給 捕獲活動関係消耗品 支出済額 283,982円（ダニ用殺虫剤等） 2. 獣害防護柵設置・捕獲わな購入補助金 4団体 支出済額 1,299,800円（防護柵設置等） ・備前市 八塔寺地区農家組合（柵） ・赤穂市 西有年北組営農組合（柵） ・赤穂市 大津自治会（わな） ・赤穂市 周世自治会（わな）						

平成 28 年度 事業 の 内 容
<p>【実施内容】</p> <p>1. 猟友会（捕獲班）活動用資材現物支給 捕獲活動用消耗品等 支出済額 295,704円</p> <p>2. 獣害防護柵設置・捕獲わな購入補助金 2団体 支出済額 550,500円 ・赤穂市 東有年自治会 ・赤穂市 西有年上組営農組合</p>
平成 29 年度 事業 の 内 容
<p>【実施内容】</p> <p>猟友会（捕獲班）活動用資材現物支給 捕獲活動用消耗品等 支出済額 270,209円</p>
平成 30 年度 事業 の 内 容
<p>【実施内容】</p> <p>猟友会（捕獲班）活動用資材現物支給 捕獲活動用消耗品等 支出済額 152,506円</p>
平成 31 年度（令和元年度）事業 の 内 容
<p>【実施予定内容】</p> <p>1. 猟友会（捕獲班）活動用資材現物支給 捕獲活動用消耗品等</p> <p>2. 獣害防護柵設置・捕獲わな購入補助金 支出予定額 272,600円（防護柵設置） ・上郡町 釜島農会</p>
事業 の 評 価 ・ 検 証 及 び 次 期 ビ ジ ョ ン へ の 課 題 ・ 対 応
<p>事業については、概ね適切に執行できたものの、獣害防護柵設置・捕獲わな購入補助金については、申請の無い年度があり、今後は地元自治会等に補助金の制度周知を徹底し、確実な事業の実施を図る。また、現在の KPI は農地獣害被害面積の減少とし、農業共済制度認定被害面積をその数値としているが、一定規模以上の面積の耕作を行う農業者は、農業共済への加入が強制加入であったものが平成31年度から任意加入となり、今後は被害面積の数値の正確性が大きく下がる可能性がある。そのため、新たな KPI を、イノシシ・シカの有害鳥獣捕獲許可での駆除頭数（狩猟期間を除く）とする。</p>
達 成 状 況
<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中
今 後 の 方 向 性
<input type="checkbox"/> 継続（拡充） <input type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input checked="" type="checkbox"/> 継続（改善） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 継続（統合） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了

事業費【見込】 (千円)	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	計
	800	800	800	800	800	4,000
重要事業評価 指数 (KPI)	イノシシ・シカの有害鳥獣捕獲許可での駆除 頭数 (狩猟期間を除く)			現状値 H30	目標値 R6	備考
				2,369	2,600	現状値から 10% 増

(エ) 企業誘致の推進

○取組の内容

圏域経済の活性化を図るため、連携して企業誘致に必要な情報の発信を行う。

備前市の役割	赤穂市の役割
企業の投資情報などの収集活動を行い、圏域への企業誘致を推進する。	企業の投資情報等の収集活動を行い、圏域への企業誘致を推進する。
備前市の役割	上郡町の役割
企業の投資情報等の収集活動を行い、圏域への企業誘致を推進する。	企業の投資情報等の収集活動を行い、圏域への企業誘致を推進する。

事業名	企業誘致促進事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	市町等が所有する工業団地用地や民間の未利用地等への企業立地及び既存企業の設備投資による事業拡張を促進するため、企業の投資情報等の収集活動など企業誘致活動を推進する。					
効果	住民の雇用の安定及び拡大を図るため、圏域への企業誘致と合わせて既存企業の事業拡張を促進し、圏域経済の拡大及び定住人口の確保を図り、圏域全体の活性化を推進する。					
事業費 (円)	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	計
	1,983,198	1,640,088	1,660,968	790,163	2,032,000	8,106,417
平成 27 年度 事業 の 内 容						
<p>効果的な企業誘致活動を推進するため、圏域内の事業所等の企業概要データを取得するとともに、企業進出意向確認調査を実施し、事業所等の現状、課題、ニーズや今後の動向等を把握、集計、分析を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業誘致現状分析並びに企業進出意向確認調査業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 受託者 株式会社 帝国データバンク 契約期間 平成 27 年 8 月 24 日～平成 27 年 9 月 30 日 委託金額 1,793,880 円 						

平成 28 年度 事業 の 内容

効果的な企業誘致活動を推進するため、(株)帝国データバンクが所有する投資意向のある企業データを取得するとともに、企業進出意向調査を実施し、集計や分析を行い、企業誘致活動の方向性等について検証を行う。

- ・企業誘致現状分析並びに設備投資意向調査業務委託

受託者 株式会社 帝国データバンク

契約期間 平成28年9月26日～平成28年12月26日

委託金額 1,575,288円

平成 29 年度 事業 の 内容

効果的な企業誘致活動を推進するため、(株)帝国データバンクが所有する投資意向のある企業データを取得するとともに、企業進出意向調査を実施し、集計や分析を行い、企業誘致活動の方向性等について検証を行う。

- ・企業誘致現状分析並びに設備投資意向調査業務委託

受託者 株式会社 帝国データバンク

契約期間 平成29年1月15日～平成30年2月15日

委託金額 1,462,428円

平成 30 年度 事業 の 内容

効果的な企業誘致活動を推進するため、一般財団法人日本立地センターの機関紙及びホームページに広告を掲載し、用地情報を幅広くPRした。

【実施内容】

- ・機関紙「産業立地」広告掲載 年5回 カラー

ホームページへ「おすすめの工業団地」広告掲載 平成30年7月～平成31年3月

- ・広告料 607,500円

平成 31 年度 (令和元年度) 事業 の 内容

効果的な企業誘致活動を推進するため、一般財団法人日本立地センターの機関紙及びホームページでの広告掲載によるPRを行うとともに、企業の立地計画等の情報収集等を行う。

【実施内容】

- ・企業誘致サポート事業業務委託

受託先 (一社)日本立地センター

委託内容 ・立地企業意向アンケート調査

・企業訪問活動

・「産業用地ダイジェスト」の作成と調査企業への配布

・機関紙「産業立地」への用地情報の掲載

・企業立地フェア等でのPR等 など

委託金額 1,650,000円

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応						
これまで製造業を中心とした誘致活動を行ってきたが、今後は情報通信や研究所、サテライトオフィスといったIT企業等の誘致に向けての調査・研究が必要であるとする。KPIを「製造事業所数」「製造事業所における従業者数」から「新規誘致事業者件数」に変更する。						
達成状況						
<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続（拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（改善） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 継続（統合） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】 （千円）	R2年度 1,400	R3年度 1,400	R4年度 1,400	R5年度 1,400	R6年度 1,400	計 7,000
重要事業評価 指数（KPI）	新規誘致事業者件数			現状値 H30 0	目標値 R6 5	備考

2 結びつきやネットワークの強化に係わる政策分野

ア 地域公共交通

（ア）地域公共交通ネットワークの構築

○取組の内容

圏域内住民の移動手段を確保するため、圏域における公共交通の課題について継続的に調査、検証するとともに、バス路線の充実・構築及びJR山陽本線、赤穂線の利便性向上に取り組む。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 赤穂市と協力、連携して両市間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) JRの利便性向上を図るため、西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけについて総合的な調整を行う。	(a) 圏域内住民の移動手段を確保するため、両市間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) JRの利便性向上を図るため、備前市と協力、連携して西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけを行う。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 上郡町と協力、連携して両市町間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) JRの利便性向上を図るため、西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけについて総合的な調整を行う。	(a) 備前市及び赤穂市と協力、連携して両市町間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) JRの利便性向上を図るため、備前市と協力、連携して西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけを行う。

事業名	圏域バス運行事業		関係市町			
			赤穂市・備前市・上郡町			
事業内容	圏域内において関係市町間を結ぶ公共交通ネットワークを構築するため、圏域バスを運行する。					
効果	公共交通手段の確保により、圏域住民の生活エリアの拡大、高齢者等交通弱者の移動手段の確保並びに地域の活性化を図る。					
事業費 （円）	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	28,970,503	26,724,261	26,525,831	26,103,791	16,082,000	124,408,386

平成 27 年度 事業 の 内容

【運行実績】 下記のとおり

圏域バス運行状況一覧表

区分/ 月	総括					上郡ルート					備前ルート				
	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数
27.4	26	1,174	45.2	5.6	3.7	26	714	27.5	6.9	3.9	26	460	17.7	4.4	3.4
27.5	26	1,031	39.7	5.0	3.3	26	640	24.6	6.2	3.6	26	391	15.0	3.8	2.9
27.6	26	1,184	45.5	5.7	3.5	26	785	30.2	7.5	4.2	26	399	15.3	3.8	2.8
27.7	27	1,152	42.7	5.4	3.1	27	721	26.7	6.7	3.5	26	431	16.6	4.1	2.8
27.8	26	1,037	39.9	5.0	3.3	26	612	23.5	5.9	3.3	26	425	16.3	4.1	3.3
27.9	26	991	38.1	4.8	3.2	26	603	23.2	5.8	3.5	26	388	14.9	3.7	2.8
27.10	27	1,099	40.7	5.1	2.8	27	737	27.3	6.8	3.3	27	362	13.4	3.4	2.4
27.11	25	843	33.7	4.2	2.6	25	547	21.9	5.5	3.1	25	296	11.8	3.0	2.1
27.12	24	981	40.9	5.1	3.4	24	593	24.7	6.2	3.7	24	388	16.2	4.0	3.1
28.1	24	785	32.7	4.1	2.6	24	436	18.2	4.5	2.3	24	349	14.5	3.6	2.9
28.2	25	844	33.8	4.2	2.7	25	540	21.6	5.4	3.0	25	304	12.2	3.0	2.4
28.3	27	1,007	37.3	4.7	3.0	27	631	23.4	5.8	3.4	27	376	13.9	3.5	2.7
合計	309	12,128	39.2	4.9	3.1	309	7,559	24.5	6.1	3.4	308	4,569	14.8	3.7	2.8

平成 28 年度 事業 の 内容

【運行実績】 下記のとおり

圏域バス運行状況一覧表

区分/ 月	総括					上郡ルート					備前ルート				
	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数
28.4	26	883	34.0	4.2	2.7	26	541	20.8	5.2	2.9	26	342	13.2	3.3	2.6
28.5	26	963	37.0	4.6	3.0	26	606	23.3	5.8	3.2	26	357	13.7	3.4	2.8
28.6	26	1,006	38.7	4.8	3.1	26	658	25.3	6.3	3.6	26	348	13.4	3.3	2.7
28.7	26	847	32.6	4.1	2.7	26	544	20.9	5.2	2.9	26	303	11.7	2.9	2.5
28.8	27	873	32.3	4.0	2.8	27	561	20.8	5.2	3.2	27	312	11.6	2.9	2.4
28.9	26	911	35.0	4.4	3.0	26	584	22.5	5.6	3.5	26	327	12.6	3.1	2.5
28.10	26	947	36.4	4.6	3.1	26	675	26.0	6.5	4.0	26	272	10.5	2.6	2.2
28.11	26	857	33.0	4.1	2.7	26	596	22.9	5.7	3.2	26	261	10.0	2.5	2.1
28.12	24	937	39.0	4.9	3.1	24	609	25.4	6.3	3.5	24	328	13.7	3.4	2.6
29.1	24	857	35.7	4.5	3.1	24	588	24.5	6.1	3.9	24	269	11.2	2.8	2.3
29.2	24	853	35.5	4.4	3.2	24	571	23.8	5.9	4.1	24	282	11.8	2.9	2.4
29.3	27	855	31.7	4.0	2.8	27	545	20.2	5.0	3.2	27	310	11.5	2.9	2.4
合計	308	10,789	35.0	4.4	2.9	308	7,078	23.0	5.7	3.4	308	3,711	12.0	3.0	2.5

平成 29 年度 事業 の 内容

【運行実績】 下記のとおり

圏域バス運行状況一覧表

区分	総括					上郡ルート					備前ルート				
	月	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数
29.4	25	890	35.6	4.5	3.3	25	580	23.2	5.8	3.8	25	310	12.4	3.1	2.7
29.5	27	962	35.6	4.5	3.0	27	642	23.8	6.0	3.5	27	320	11.9	3.0	2.4
29.6	26	1,034	39.8	5.0	3.1	26	739	28.4	7.1	4.0	26	295	11.3	2.8	2.1
29.7	26	918	35.3	4.4	2.9	26	615	23.7	5.9	3.2	26	303	11.7	2.9	2.6
29.8	27	988	36.6	4.6	3.2	27	637	23.6	5.9	3.5	27	351	13.0	3.3	2.8
29.9	26	884	34.0	4.3	3.0	26	578	22.2	5.6	3.4	26	306	11.8	3.0	2.5
29.10	26	1,016	39.1	4.9	3.2	26	688	26.5	6.6	3.8	26	328	12.6	3.2	2.5
29.11	26	866	33.3	4.2	2.7	26	589	22.7	5.7	3.3	26	277	10.7	2.7	2.1
29.12	24	988	41.2	5.2	3.5	24	637	26.5	6.6	4.0	24	351	14.6	3.7	3.0
30.1	24	960	40.0	5.0	3.3	24	652	27.2	6.8	3.9	24	308	12.8	3.2	2.7
30.2	24	901	37.5	4.7	3.3	24	592	24.7	6.2	3.9	24	309	12.9	3.2	2.7
30.3	27	1,078	39.9	5.0	3.4	27	677	25.1	6.3	3.8	27	401	14.9	3.7	3.0
合計	308	11,485	37.3	4.7	3.2	308	7,626	24.8	6.2	3.7	308	3,859	12.5	3.1	2.6

平成 30 年度 事業 の 内容

【運行実績】 下記のとおり

圏域バス運行状況一覧表

区分	総括					上郡ルート					備前ルート				
	月	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数
30.4	25	988	39.5	5.0	3.3	25	601	24.0	6.0	3.4	25	387	15.5	3.9	3.1
30.5	27	1,026	38.0	4.8	3.2	27	685	25.4	6.4	3.6	27	341	12.6	3.2	2.8
30.6	26	1,130	43.5	5.5	3.4	26	756	29.1	7.3	3.8	26	374	14.4	3.6	3.0
30.7	26	968	37.2	4.7	3.4	26	612	23.5	5.9	3.8	26	356	13.7	3.4	2.9
30.8	27	939	34.8	4.4	3.0	27	643	23.8	6.0	3.7	27	296	11.0	2.8	2.3
30.9	25	877	35.1	4.4	3.2	25	614	24.6	6.2	4.0	25	263	10.5	2.6	2.3
30.10	27	1,081	40.0	5.0	3.5	27	792	29.3	7.3	4.8	27	289	10.7	2.7	2.2
30.11	26	1,011	38.9	4.9	3.5	26	707	27.2	6.8	4.4	26	304	11.7	2.9	2.5
30.12	24	1,014	42.3	5.3	3.5	24	697	29.0	7.3	4.2	24	317	13.2	3.3	2.7
31.1	24	880	36.7	4.6	2.8	24	636	26.5	6.6	3.7	24	244	10.2	2.6	1.9
31.2	24	911	38.0	4.8	3.3	24	596	24.8	6.2	4.2	24	315	13.1	3.3	2.4
31.3	26	978	37.6	4.7	3.4	26	666	25.6	6.4	4.5	26	312	12.0	3.0	2.3
合計	307	11,803	38.4	4.8	3.3	307	8,005	26.1	6.5	4.0	307	3,798	12.4	3.1	2.5

平成31年度（令和元年度）事業の内容

【運行実績】下記のとおり

圏域バス運行状況一覧表

区分	総括					上郡ルート					備前ルート				
	月	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数
H31.4	26	974	37.5	4.7	3.3	26	682	26.2	6.6	4.3	26	292	11.2	2.8	2.2
R元.5	27	997	36.9	4.6	3.3	27	727	26.9	6.7	4.5	27	270	10.0	2.5	2.1
R元.6	25	952	38.1	4.8	3.4	25	676	27.0	6.8	4.4	25	276	11.0	2.8	2.4
R元.7	27	1,020	37.8	4.7	3.3	27	727	26.9	6.7	4.5	27	293	10.9	2.7	2.1
R元.8	27	1,006	37.3	4.7	3.3	27	754	27.9	7.0	4.7	27	252	9.3	2.3	1.9
R元.9	25	1,033	41.3	5.2	3.7	25	733	29.3	7.3	5.0	25	300	12.0	3.0	2.3
R元.10	27	1,251	46.3	5.8	4.1	27	929	34.4	8.6	5.7	27	322	11.9	3.0	2.5
R元.11	26	1,072	41.2	5.2	3.6	26	781	30.0	7.5	4.9	26	291	11.2	2.8	2.2

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

平成24年2月より上郡ルート、同年3月より備前ルートの実証運行を2年間実施の後、平成26年3月より圏域バス「ていじゅうろう」として本格運行を開始した。圏域間を結ぶ公共交通ネットワークとして、高齢者等交通弱者の移手段の確保に資するなど、一定の成果があったものとする。

また、平成30年度末において上郡ルート50,186人、備前ルート29,048人、合計で延べ79,234人の方が利用し、今後、さらに利用人数を増やすことができれば、圏域内の交流等、他方面にも大いに貢献するものとする。

経費面では、車両調達に係る経費が平成30年度で完了したため、今後当分の間は大きな支出は発生しない状況である。

達成状況

達成 一部達成 検討中

今後の方向性

継続（拡充） 継続（現状維持） 継続（改善） 継続（縮小）
継続（統合） 休止 廃止 終了

事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	14,800	14,800	14,800	14,800	14,800	74,000
重要事業評価 指数 (KPI)	圏域バスの乗車人数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				11,803	12,400	

事業名	J R 利便性向上事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	J R 山陽本線、赤穂線を利用する住民や圏域を訪れる人たちの移手段と利便性の向上を図るため、関係市町により J R 西日本等関係機関への働きかけを行う。					
効果	公共交通手段の確保により、圏域住民の生活エリアの拡大、高齢者等交通弱者の移手段の確保並びに地域の活性化を図る。					
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	36,860	90,299	59,820	194,273	130,000	511,252

平成 27 年 度 事 業 の 内 容
<p>◆ J R への要望会（兵庫・岡山両県境隣接市町村進行協議会、兵庫県、岡山県）</p> <p>平成 28 年 2 月 8 日 J R 西日本神戸支社要望会</p> <p>平成 28 年 2 月 12 日 J R 西日本岡山支社要望会</p>
平成 28 年 度 事 業 の 内 容
<p>◆ J R への要望会（兵庫・岡山両県境隣接市町村地域振興協議会、兵庫県、岡山県）</p> <p>平成 28 年 5 月 11 日 J R 西日本本社要望会</p> <p>平成 29 年 1 月 26 日 J R 西日本岡山支社要望会</p> <p>平成 29 年 2 月 1 日 J R 西日本神戸支社要望会</p>
平成 29 年 度 事 業 の 内 容
<p>◆ J R への要望会（兵庫・岡山両県境隣接市町村地域振興協議会、兵庫県、岡山県）</p> <p>平成 30 年 2 月 1 日 J R 西日本神戸支社要望会</p> <p>平成 30 年 2 月 9 日 J R 西日本岡山支社要望会</p>
平成 30 年 度 事 業 の 内 容
<p>◆ 山陽本線・赤穂線 I C O C A エリア拡大記念式典 平成 30 年 9 月 15 日</p> <p>◆ J R への要望会（兵庫・岡山両県境隣接市町村振興協議会、兵庫県、岡山県）</p> <p>平成 31 年 2 月 4 日 J R 西日本神戸支社要望会</p> <p>平成 31 年 2 月 7 日 J R 西日本岡山支社要望会</p>
平成 31 年 度 （ 令 和 元 年 度 ） 事 業 の 内 容
<p>（予定）</p> <p>◆ J R への要望会（兵庫・岡山両県境隣接市町村地域振興協議会、兵庫県、岡山県）</p> <p>※見直し予定</p> <p>従来：3月に J R 西日本神戸・岡山両支社において開催</p> <p>見直し：開催時期は 4～5 月</p> <p style="padding-left: 40px;">神戸・岡山両支社の合同で開催。開催会場は、交互に持ち回り。</p>
事 業 の 評 価 ・ 検 証 及 び 次 期 ビ ジ ョ ン へ の 課 題 ・ 対 応
<p>J R 西日本岡山支社および神戸支社への要望活動により、I C O C A 導入や圏域内の在来線発着回数の増加など、一定の成果があったものとする。引き続き、新快速列車の増便等利便性の向上を図るよう、J R 西日本に働きかけを行う。</p>

達成状況						
<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続（拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（改善） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 継続（統合） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
(千円)	130	130	130	130	130	650
重要事業評価 指数 (KPI)	圏域内におけるJR駅の乗車人数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				R2年3月発表	11,900	

イ ICTインフラ整備

(ア) 地域情報ネットワークシステムの構築

○取組の内容

圏域内の地域情報を、行政、各種団体、個人が、インターネットを介し、容易に発信や入手できる地域コミュニティサイトの構築に取り組む。

備前市の役割	赤穂市の役割
地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営に赤穂市と協力して取り組む。	地域コミュニティサイトを検討する会議を主催し、地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営に上郡町と協力して取り組む。	地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営に備前市及び赤穂市と協力して取り組む。

事業名	地域情報活性化事業					関係市町	
						赤穂市・備前市・上郡町	
事業内容	圏域内の地域情報の交流と活性化を図り、魅力ある圏域を形成するため、ICT技術を活用した地域SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を推進する。						
効果	公式ホームページによる行政情報は行政からの一方通行であるが、地域SNSは、行政と住民、住民と住民など、双方向から発信することができるため、関係市町間及び行政と住民間の情報共有並びに地域社会及び地方行政への住民参画を図る。						
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計	
	30,000	30,000	30,000	30,000	—	120,000	

平成 27 年度 事業 の 内容
<p>地域 SNS を引き続き運用 圏域ホームページを兼ねた地域ポータルサイトを、事業者の独立採算に切り替えて運用し、地域コミュニティの活性化を図った。 平成 27 年 4 月 ともリンク啓発リーフレットを追加印刷し、各市町の窓口等への配布</p>
平成 28 年度 事業 の 内容
<p>地域 SNS を引き続き運用 圏域ホームページを兼ねた地域ポータルサイトを、事業者の独立採算により運用し、地域コミュニティの活性化を図った。 平成 28 年 9 月 ともリンク啓発リーフレットを追加印刷し、各市町の窓口等へ配布</p>
平成 29 年度 事業 の 内容
<p>地域 SNS を引き続き運用 圏域ホームページを兼ねた地域ポータルサイトを、事業者の独立採算により運用し、地域コミュニティの活性化を図った。 平成 29 年 9 月 ともリンク啓発リーフレットを追加印刷し、各市町の窓口等へ配布</p>
平成 30 年度 事業 の 内容
<p>地域 SNS を引き続き運用 圏域ホームページを兼ねた地域ポータルサイトを、事業者の独立採算により運用し、地域コミュニティの活性化を図った。 平成 30 年 9 月 ともリンク啓発リーフレットを追加印刷し、各市町の窓口等へ配布</p>
平成 31 年度（令和元年度）事業 の 内容
<p>地域 SNS を引き続き運用 圏域ホームページを兼ねた地域ポータルサイトを、事業者の独立採算により運用し、地域コミュニティの活性化を図った。</p>
事業 の 評価 ・ 検証 及び 次期 ビジョン への 課題 ・ 対応
<p>平成 24 年 11 月より地域 SNS を兼ねた圏域ホームページ「ともリンク」を開設し、市町間、住民間、行政と住民間の情報共有を図り、地域コミュニティの活性化に努めてきた。しかしながら、近年、Twitter や Facebook、LINE 等の SNS が急速に普及し、それらの台頭により「ともリンク」の閲覧者数は減少傾向となっている。</p> <p>SNS の進出により地域情報の発信や市民間の情報交流といった本事業の目的は充足されつつあるが、地域の身近なコミュニティサイトとして、地域 SNS 「ともリンク」の存在を示す必要がある。そのためには、地域や市民団体等のイベント情報、市民サークルの活動情報、街中ニュースのロコミ等「ともリンク」の機能が十分に発揮できるよう、現行サイトの見直しや積極的な PR 等を実施し、コンテンツの充実にも努める必要がある。また、今後の情報化の展開に注視しながら各市町の HP や SNS との併用方法等についても研究する必要がある。</p>

達成状況						
<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続（拡充） <input type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input checked="" type="checkbox"/> 継続（改善） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 継続（統合） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】 （千円）	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	—	—	—	—	—	—
重要事業評価 指数（KPI）	ホームページ閲覧者数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				31,114人	32,000人	

ウ. 地域内外の住民との交流・移住促進

（ア）住民交流

○取組の内容

圏域内の住民交流を活性化させるため、赤穂国際音楽祭等住民交流に資するイベント等を実施又は支援し、にぎわいの創出、相互の理解を深める。

備前市の役割	赤穂市の役割
赤穂市と連携して、住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。	赤穂国際音楽祭等の開催に向けて必要な調整を行うとともに、備前市と連携して住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。
備前市の役割	上郡町の役割
上郡町と連携して、住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。	備前市及び赤穂市と連携して、住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。

事業名	民間イベント等助成事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	民間事業者等が行うイベントで、圏域内の複数の市町において実施するとともに、圏域内外の住民交流の促進と賑わいの創出、相互の理解を深めるために実施するものに対し、助成を行う。					
効果	住民の交流を促進するとともに、住民自身の直接参画によるイベント等の開催を支援することにより、住民と行政の協働による圏域づくりを目指した取り組みを進める。					
事業費 （円）	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	3,007,052	2,855,835	2,724,776	2,515,701	2,460,000	13,563,364
平成27年度事業の内容						
<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度応募団体 17団体 平成27年4月26日開催の公開審査（赤穂市役所）において、次の17事業について支援を決定した。 						

	活動事業名	事業概要
	団体名	
1	東備西播定住自立圏域市町 第6回親善ゲートボール大会	ゲートボール愛好者及び高齢者の健康増進と圏域住民の交流・親睦を図ることを目的に、9月に備前市吉永町 B&G 海洋センターでゲートボール大会を開催します。
	東備西播定住自立圏域市町ゲートボール協議会	
2	忠臣蔵交流囲碁大会及びこども囲碁教室の開催	3市町の囲碁愛好家が連携し、世代間交流の場として12月に赤穂市文化会館において忠臣蔵交流囲碁大会を開催し、毎月1回、赤穂楽碁会囲碁サロンにおいて月例ふれあい囲碁大会を開催するとともに、囲碁を次世代に伝承するため、こども囲碁教室を開催します。
	忠臣蔵交流楽碁会	
3	幼児から高齢者までサッカーを通じた健康づくり、仲間づくり及び地域づくりの推進	スポーツを通じ世代、地域をこえた交流を図るため、3市町の小学生と高校生、社会人のサッカー交流イベント及び中学生及び社会人を対象とした地域交流サッカー大会を開催します。
	エンジョイサッカー実行委員会	
4	ほたるの夕べ	6月に五石川沿いでほたるの観賞会を開催し、イベントや模擬店の出店をします。(新規)
	五石自治会	
5	障害者スポーツ交流事業 AKBパラリンカップ	3市町および周辺地域の障がい者、家族及びボランティアの方の運営により、多種多様な分野の人が気軽に参加できるスポーツ交流事業を実施します。
	AKBパラリンカップ委員会	
6	第4回赤穂市・備前市・上郡町 定住自立圏推進交流ターゲットバードゴルフ大会	1月に千種川河川敷において開催するターゲットバードゴルフ大会を通じ、3市町の交流を図るとともに、生涯スポーツとして健康づくりにも寄与します。
	赤穂市ターゲットバードゴルフ協会	
7	第2回東備西播定住自立圏ペタンク交流大会	1月に関西福祉大学でペタンク大会を実施し、3市町の交流を図るとともに、競技人口の増加を促進します。
	赤穂市ペタンク協会	
8	テニス大会	3市町のスポーツ振興と交流を図ることを目的に、7月に赤穂海浜公園テニスコートでダブルステニス大会を実施します。
	赤穂市テニス協会	
9	赤穂で街コン！47×47 ～義士の街で大願成就～	12月に赤穂市内飲食店舗において交流事業を実施することで、若年男女の出会いの場を提供し、圏域内への定住や地域の活性化を促進します。
	赤穂街コン実行委員会	
10	有年の里1日美術館とコンサート	東有年堤防等で花壇等の世話をを行い、コスモスや彼岸花が咲き乱れる美しい有年を近隣地域に発信すべく、9月に1日美術館とコンサートを開催します。(新規)
	有年の里花いっぱいになあれの会	
11	第6回赤穂市・備前市・上郡町 定住自立圏推進交流中学軟式野球大会	3市町のスポーツ交流を目的に、上郡町1中学校、赤穂市5中学校、備前市5中学校の11チームにより、10月に赤穂城南緑地公園野球場及び上郡町スポーツセンター野球場において軟式野球大会を開催します。
	赤穂軟式野球協会	
12	赤穂の地で誓う忠臣蔵ウエディング	「忠臣蔵ウエディング」の募集を、2市1町で行うことで若者世代に結婚に関心を持ってもらい、出生率の向上と子育て世代の増加につなげます。(新規)
	忠臣蔵ウエディング実行委員会	
13	第1回東備西播定住自立圏春季バレーボール大会	2月に赤穂市民総合体育館で家庭バレーボール大会を開催し、家庭バレーボールを通じて健康と体力増進を図り、3市町交流と親睦を深めます。(新規)
	赤穂市家庭バレーボール連絡会	
14	AKB杯ソフトバレーボール大会	3市町の交流を目的としたソフトバレーボール大会を11月に備前市総合運動公園で開催するとともに、体力づくりや健康維持、コミュニケーションづくりに寄与します。
	備前市バレーボール連盟	
15	AKBカップミニバスケットボール大会	3市町の小学生と住民のスポーツを通じた交流を目的に、1月に赤穂市民総合体育館などでミニバスケットボール大会を実施します。
	赤穂市バスケットボール協会	
16	上郡ダンスフェスティバル ～K・D・F～	8月に、上郡町役場前の親水公園において、近隣のダンスチームによるヒップホップダンスの披露と、農作物や伝統芸能などの地域資源をPRするイベントを実施します。
	特定非営利活動法人 円心	
17	戦国武将よろいカブト交流事業2015	圏域内の歴史資源を活かした文化交流を図るため、赤松円心ゆかりの地らしく、親子などで手づくりのよろいカブトを作成し、11月の「白旗城まつり」12月の「赤穂義士祭」などにおいて行列を披露します。
	赤松地区むらづくり推進委員会	

平成28年度事業の内容

- ・平成28年度応募団体 18団体
- ・平成28年4月24日開催の公開審査（赤穂市役所）において、次の18事業について支援を決定した。

	活動事業名	事業概要
	団体名	
1	第5回赤穂市・備前市・上郡町 定住自立圏推進交流ターゲットバードゴルフ大会 赤穂市ターゲットバードゴルフ協会	11月に千種川河川敷において開催するターゲットバードゴルフ大会を通じ、3市町の交流を図るとともに、生涯スポーツとして健康づくりにも寄与します。
2	忠臣蔵交流囲碁大会及びこども囲碁教室の開催 忠臣蔵交流楽碁会	3市町の囲碁愛好家が連携し、世代間交流の場として12月に赤穂市文化会館において忠臣蔵交流囲碁大会を開催し、毎月1回、赤穂楽碁会囲碁サロンにおいて月例ふれあい囲碁大会を開催するとともに、囲碁を次世代に伝承するため、こども囲碁教室を開催します。
3	戦国武将よろいカブト交流事業2016 赤松手作り鎧・兜の会	圏域内の歴史資源を活かした文化交流を図るため、赤松円心ゆかりの地らしく、親子などで手づくりのよろいカブトを作成し、11月の「白旗城まつり」12月の「赤穂義士祭」などにおいて行列を披露します。
4	東備西播定住自立圏域市町 第7回親善ゲートボール大会 東備西播定住自立圏域市町ゲートボール協議会	ゲートボール愛好者及び高齢者の健康増進と圏域住民の交流・親睦を図ることを目的に、9月に赤穂城南緑地公園陸上競技場でゲートボール大会を開催します。
5	有年の里1日美術館とコンサート 有年の里花いっぱいになあれの会	東有年堤防等で花壇等の世話をし、春夏秋冬、花が咲き乱れる美しい有年を近隣地域に発信すべく、9月に1日美術館とコンサートを開催します。
6	赤穂で街コン！ ハロウィンパーティー 赤穂街コン実行委員会	10月に赤穂市内飲食店舗において交流事業を実施することで、若年男女の出会いの場を提供し、圏域内への定住や地域の活性化を促進します。
7	「三石写真美術館」「灯りの街」「三石駅125周年記念事業」 Mプロジェクト協議会	既存事業の「三石写真美術館」「灯りの街」とともに、三石駅の築125周年を記念して昔の写真を展示する等し、圏域内外の住民交流に活かし、賑わいの創出、相互理解を深めます。
8	幼児から高齢者までサッカーを通じた健康づくり、 仲間づくり及び地域づくりの推進 エンジョイサッカー実行委員会	スポーツを通じ世代、地域をこえた交流を図るため、3市町の小学生と高校生、社会人のサッカー交流イベント及び中学生及び社会人を対象とした地域交流サッカー大会を開催します。
9	AKBカップミニバスケットボール大会 赤穂市バスケットボール協会	3市町の小学生と住民のスポーツを通じた交流を目的に、1月に赤穂市民総合体育館でミニバスケットボール大会を実施します。
10	プレーパーク赤穂 赤穂市地域活動連絡協議会	赤穂城南緑地公園で年8回開催し、世代を超えた地域交流の場を作り、また、「赤穂・備前・上郡の遊び場」のパンフレットを作成し、子育ての環境の良さをPRし、子育て世代の移住促進を図ります。（新規）
11	赤穂市、上郡町、備前市グラウンドゴルフ交歓大会 備前市グラウンド・ゴルフ連盟	12月に備前市吉永町 B&G 海洋センターグラウンドで開催する大会を通じ、2市1町の連帯感の醸成と地域の活性化につなげます。また、スポーツを推進して会員ならびに住民の絆の強化と健康寿命の延伸に意を用い、生涯スポーツの普及に努めます。（新規）
12	片上古道アート散歩 片上・炎とアートの街プロジェクト委員会	10月に備前市片上商店街周辺で約40件の現代アート作品を展示する等し、商店街の賑わいを取り戻すと同時に、2市1町が協力し合う事で、行政レベルだけでなく住民レベルでの一体感が生まれます。（新規）
13	第7回赤穂市・備前市・上郡町 定住自立圏推進交流中学軟式野球大会 赤穂軟式野球協会	3市町のスポーツ交流を目的に、上郡町1中学校、赤穂市5中学校、備前市5中学校の11チームにより、9月に赤穂城南緑地公園野球場及び上郡町スポーツセンター野球場において軟式野球大会を開催します。
14	終戦71年記念 ～戦争71年(無いネン)そして平和72年(何ネン)～ 特集展示「村上しま子戦時人形展-しま子の想い」 地域文化再発見実行委員会	7月から9月にかけて旧坂越浦会所で村上しま子戦時人形を展示し、今ある平和、豊かな暮らし等を感じてもらい、圏域内外の住民の交流促進、まちの賑わい、地域文化の創出につなげます。（新規）
15	史跡探訪会(圏域秦氏関係遺跡を訪ね歩く) 東備西播定住自立圏域史跡探訪会	11月に史跡探訪会を開催し、参加者はもとより秦氏関係ゆかりの遺跡のある圏域住民との情報交換をはじめ、圏域内の賑わい、地域起こしにもつなげます。（新規）
16	交流テニス大会 赤穂市テニス協会	3市町のスポーツ振興と交流を図ることを目的に、7月に赤穂海浜公園テニスコートでダブルステニス大会を実施します。
17	上郡駅伝競走小学生大会 赤穂郡陸上競技協会	1月に開催する大会内で「定住自立圏の部」を設け、定住自立圏市町よりの参加者増が見込め、地域の競技普及・振興、競技力向上に寄与します。（新規）
18	上郡ダンスフェスティバル ～K・D・F～ 特定非営利活動法人 円心	8月に、上郡町 B&G スポーツセンターサブグラウンドにおいて、近隣のダンスチームによるヒップホップダンスの披露等と、農作物や伝統芸能などの地域資源をPRするイベントを実施します。

平成 29 年度 事業 の 内容

- ・平成29年度応募団体 15団体
- ・平成29年4月23日開催の公開審査（赤穂市役所）において、次の15事業について支援を決定した。

	活動事業名	事業概要
	団体名	
1	赤穂市、上郡町、備前市3地区交流グラウンド・ゴルフ交歓大会	10月に備前市吉永町 B&G 海洋センターグラウンドで開催する大会を通じ、2市1町のグラウンド・ゴルフの技術向上や仲間づくりを推進します。また、高齢者の生きがいづくりに貢献します。
	備前市吉永町グラウンド・ゴルフ連盟	
2	有年の里1日美術館とコンサート	東有年堤防等で花壇等の世話をを行い、春夏秋冬、花が咲き乱れる美しい有年を近隣地域に発信すべく、9月に1日美術館とコンサートを開催します。
	有年の里花いっぱいになあれの会	
3	忠臣蔵交流囲碁大会及びこども囲碁教室の開催	2市1町の囲碁愛好家が連携し、世代間交流の場として12月に赤穂市文化会館において忠臣蔵交流囲碁大会を開催し、毎月1回、赤穂楽基会囲碁サロンにおいて月例ふれあい囲碁大会を開催するとともに、囲碁を次世代に伝承するため、こども囲碁教室を開催します。
	忠臣蔵交流楽基会	
4	戦国武将よろいカブト交流事業2017	圏域内の歴史資源を活かした文化交流を図るため、赤松円心ゆかりの地らしく、親子などで手づくりのよろいカブトを作成し、11月の「白旗城まつり」12月の「赤穂義士祭」などにおいて行列を披露します。
	赤松手作り鎧・兜の会	
5	第4回AKBカップ ミニバスケットボール大会	2市1町の小学生と住民のスポーツを通じた交流を目的に、1月に赤穂市民総合体育館でミニバスケットボール大会を実施します。
	赤穂市バスケットボール協会	
6	プレーパーク赤穂	赤穂城南緑地公園で遊びや工作教室開催し、世代を超えた地域交流の場を作り、子育ての環境の良さをPRし、子育て世代の移住促進を図ります。
	赤穂市地域活動連絡協議会	
7	AKB ミュージックフェス2017	音楽ジャンル、ミュージシャンなど個性や地域色を生かし、子どもから大人まで楽しみながら、2市1町の住民が連携と協調、協力しながら手作りの音楽イベントを運営開催する。
	東備西播音楽振興協議会	
8	史跡探訪会(備前播磨国境標石等の史跡探訪会)	5月及び11月に史跡探訪会を開催し、歴史文化遺産の情報を圏域内住民へ発信し、普及啓発に努めます。
	東備西播定住自立圏域史跡探訪会	
9	『～懐かしの昭和の風景～ 渡部美智子創作人形展』	5月に人形を展示し、昔懐かしい農村風景、昭和の時代、家族のふれあい等を伝え、圏域内外の住民の交流促進、まちの賑わい、地域文化の創出につなげます。
	地域文化再発見実行委員会	
10	第6回赤穂街コン！はじめよう恋活！	12月に赤穂市内において地域特産品(牡蠣等)が食べられる屋台を設置し、交流事業を実施することで、若年男女の出会いの場を提供し、圏域内の少子化対策、定住対策につなげます。
	赤穂街コン実行委員会	
11	忠臣蔵子ども将棋大会及び子ども将棋教室の実施	日本の伝統文化である将棋を通じて、東備西播地域の活性化を図り、青少年の育成や子育て支援、年代を超えた交流に貢献します。
	忠臣蔵子ども将棋大会実行委員会	
12	上郡駅伝競走小学生大会	1月に開催する大会内で、東備西播定住自立圏域の認知度向上に努め、地域の競技普及・振興、競技力向上に寄与します。
	赤穂郡陸上競技協会	
13	魅力発信！MAZEKOZE AKOマルシェ	飲食店やまちづくり団体等と連携し、食・体験・ワークショップを中心としたマルシェを開催する事で、地域の魅力を発信し、また、障がい者の方と普段接する機会が無い方へ、障がい者の方への理解を深めて頂きます。
	MAZEKOZEAKO実行委員会	
14	東備西播テニス交流大会	2市1町のスポーツ振興と交流を図ることを目的に、7月に備前市日生運動公園でテニス教室及びテニス大会を実施します。
	赤穂市テニス協会(備前市テニス協会)	
15	上郡ダンスフェスティバル ～K・D・F～	10月に、上郡町 B&G スポーツセンターサブグラウンドにおいて、近隣のダンスチームによるヒップホップダンスの披露等と、農作物や伝統芸能などの地域資源をPRするイベントを実施します。
	特定非営利活動法人 円心	

平成 30 年度 事業 の 内容

- ・平成30年度応募団体 16団体
- ・平成30年4月21日（土）開催の公開審査（赤穂市役所）において、次の16事業について支援を決定した。

	活動事業名	事業概要
	団体名	
1	赤穂市・上郡町・備前市3地区交流グラウンド・ゴルフ交歓大会	10月に備前市吉永町B&G海洋センターで開催する大会を通じ、2市1町のグラウンド・ゴルフの技術向上や仲間づくりを推進します。また、高齢者の生きがいづくりに貢献します。
	備前市吉永町グラウンド・ゴルフ連盟	
2	東備西播定住自立圏域市町第9回親善ゲートボール大会	ゲートボール愛好者及び高齢者の健康増進と圏域住民の交流・親睦を図ることを目的に、9月に備前市吉永町 B&G 海洋センターでゲートボール大会を開催します。
	東備西播定住自立圏域市町ゲートボール協議会	
3	忠臣蔵交流囲碁大会及びこども囲碁教室の開催	2市1町の囲碁愛好家が連携し、12月に赤穂市文化会館において忠臣蔵交流囲碁大会を開催し、毎月1回、赤穂楽基会囲碁サロンにおいて月例ふれあい囲碁大会を開催するとともに、囲碁を次世代に伝承するため、毎週1回、こども囲碁教室を開催します。
	忠臣蔵交流楽基会	
4	戦国武将よろいカプト交流事業2018	圏域内の歴史資源を活かした文化交流を図るため、赤松円心ゆかりの地らしく、親子などで手づくりのよろいカプトを作成し、11月の「白旗城まつり」12月の「赤穂義士祭」などにおいて行列を披露します。
	赤松手作り鎧・兜の会	
5	第9回ジャズ・チャレンジ・コンサート	一流ミュージシャンを招聘してレクチャーを受け、体で感じて楽しく、上手下手に関係なく、奏者のその時の気持ちを素直に即興で表現します。
	3Mプロジェクト協議会	
6	有年の里1日美術館とコンサート	東有年堤防等で花壇等の世話をし、春夏秋冬、花が咲き乱れる美しい有年を近隣地域に発信すべく、9月に1日美術館とコンサートを開催します。
	有年の里花いっぱいいなあれの会	
7	第5回AKBカップ バasketボール大会	2市1町の友好親善とスポーツ交流を目的に、1月に赤穂市民総合体育館でBasketボール大会を実施します。
	赤穂市Basketボール協会	
8	第6回赤穂市・備前市・上郡町定住自立圏推進交流ターゲットバードゴルフ大会	11月に千種川河川敷において開催するターゲットバードゴルフ大会を通じ、2市1町の交流を図るとともに、生涯スポーツとして健康づくりにも寄与します。
	赤穂市ターゲットバードゴルフ協会	
9	灯台フォトコンテスト協賛事業	海上保安庁の御埼灯台を中心とするフォトコンテストに関連して、デジタル版フォトコンテストを開催し、10月に入賞者展示会を行い、御埼灯台を観光スポットとして広く発信します。
	御埼灯台を守る会	
10	第4回ほっとたいむミュージックセラピーコンサート	音楽療法の普及と発展を願い、少しでも多くの方に音楽の持つ力を体験していただき、生活の質の向上と健康の保持・増進を目指すことを目的として、ミュージックセラピーコンサートを開催します。
	音楽療法研究会 ほっとたいむ	
11	東備西播テニス交流大会	2市1町のスポーツ振興と交流を図ることを目的に、7月に赤穂海浜公園テニスコートでテニス教室及びテニス大会を実施します。
	赤穂市テニス協会(備前市テニス協会)	
12	第9回赤穂市・備前市・上郡町定住自立圏推進交流中学軟式野球大会	2市1町のスポーツ交流を目的に、上郡町1中学校、赤穂市5中学校、備前市5中学校の11チームにより、9月に赤穂城南緑地公園野球場及び上郡町スポーツセンター野球場において軟式野球大会を開催します。
	赤穂軟式野球協会	
13	オレンジリボンキャンペーン 2018親子ふれあい広場	赤穂城南緑地公園で遊びや工作教室を開催し、児童・青少年健全育成活動を行います。また、児童虐待防止のシンボルマークであるオレンジリボンを広く周知するために、赤穂海浜公園でオレンジリボンキャンペーンを11月に開催します。
	赤穂市地域活動連絡協議会	
14	おすそわけCafe てとて	認知症のあるなし、障がいのあるなしに関わらず気軽に立ち寄れる場所を提供するため、「おすそわけCafe てとて」を開設し、月1回、作業療法士とボランティアで認知症啓発等の活動を行い、誰もが集まれる居場所を作ることで、人にやさしい街づくりを目指します。
	おすそわけCafe てとて	
15	RUN伴兵庫ゴールイベント	認知症啓発イベントであるRUN伴(認知症の人と伴にタスキを繋ぎ北海道から沖縄までを縦断するタスキリレー)にエントリーし、赤穂市だけでなく、上郡町、備前市の方にも広く認知症の啓発を行うことを目的とします。
	RUN伴あこう実行委員会	
16	上郡ダンスフェスティバル ～K・D・F～	7月に、上郡町 B&G スポーツセンターサブグラウンドにおいて、近隣のダンスチームによるヒップホップダンスの披露等と、農作物や伝統芸能などの地域資源をPRするイベントを実施します。
	特定非営利活動法人 円心	

平成31年度(令和元年度)事業の内容

- ・平成31年度応募団体 14団体
- ・平成31年4月20日(土)開催の公開審査(赤穂市役所)において、次の14事業について支援を決定した。

	活動事業名	事業概要
	団体名	
1	第6回AKBカップ バasketボール大会	2市1町の友好親善とスポーツ交流を目的に、1月に赤穂市民総合体育館でBasketボール大会を実施します。
	赤穂市Basketボール協会	
2	戦国武将よろいカブト交流事業2019	圏域内の歴史資源を活かした文化交流を図るため、赤松円心ゆかりの地らしく、親子などで手づくりのよろいカブトを作成し、11月の「白旗城まつり」12月の「赤穂義士祭」などにおいて行列を披露します。
	赤松手作り鎧・兜の会	
3	第10回ジャズ・チャレンジ・コンサート	一流ミュージシャンを招聘してレクチャーを受け、体で感じて楽しく、上手下手に関係なく、奏者のその時の気持ちを素直に即興で表現します。
	3Mプロジェクト協議会	
4	ほっとたいむミュージックセラピーコンサート	音楽療法の普及と発展を願い、少しでも多くの方に音楽の持つ力を体験していただき、生活の質の向上と健康の保持・増進を目指すことを目的として、ミュージックセラピーコンサートを開催します。
	音楽療法研究会 ほっとたいむ	
5	第4回備前市・赤穂市・上郡町3地区交流グラウンド・ゴルフ交歓大会	10月に赤穂海浜スポーツセンターで開催する大会を通じ、2市1町のグラウンド・ゴルフの技術向上や仲間づくりを推進します。また、高齢者の生きがいづくりに貢献します。
	赤穂市グラウンド・ゴルフ協会	
6	八塔寺星まつり2019	八塔寺ふるさと村内において開催される星空の観望や写真撮影、天体観測を通じ、天文学の普及、青少年の健全育成並びに生涯学習を推進します。
	八塔寺星を観る会	
7	Smile21 あこ ダウン症啓発	ダウン症当事者や当事者家族間のつながりを赤穂市内に限らず上郡町、備前市にも広げ交流・情報交換できる場所づくりを目的に、3月に文化会館でダウン症啓発イベントを開催します。
	Smile21 あこ	
8	バレンタイン ダンス パーティー	社交ダンスを通じ、中高年層を中心とした人達が楽しみながら健康寿命を延ばすことに寄与します。
	赤穂ダンスクラブ 水曜会	
9	東備西播テニス交流大会	2市1町のスポーツ振興と交流を図ることを目的に、7月に備前市日生運動公園テニスコートでテニス教室及びテニス大会を実施します。
	赤穂市テニス協会(備前市テニス協会)	
10	2019羽音色ハッピークリスマスコンサート	「みんなが楽しめるコンサート」を目的に、耳の不自由な方もプロジェクターや手話などを見て音楽を感じることができる、「見る」「聴く」コンサートを開催します。
	赤穂笛の会 羽音色	
11	東備西播定住自立圏域市町第10回親善ゲートボール大会	ゲートボール愛好者及び高齢者の健康増進と圏域住民の交流・親睦を図ることを目的に、9月に赤穂城南緑地陸上競技場でゲートボール大会を開催します。
	東備西播定住自立圏域市町ゲートボール協議会	
12	有年の里1日美術館とコンサート	東有年堤防等で花壇等の世話をし、春夏秋冬、花が咲き乱れる美しい有年を近隣地域に発信すべく、9月に1日美術館とコンサートを開催します。
	有年の里花いっぱいになあれの会	
13	RUN伴 AKB 連携イベン	認知症啓発イベントであるRUN伴(認知症の人と伴にタスキを繋ぎ北海道から沖縄までを縦断するタスキリレー)にエントリーし、赤穂市だけでなく、上郡町、備前市の方にも広く認知症の啓発を行うことを目的とします。
	RUN伴あこ実行委員会	
14	上郡ダンスフェスティバル ～K・D・F～	7月に、上郡町千種川親水広場において、近隣のダンスチームによるヒップホップダンスの披露等と、農作物や伝統芸能などの地域資源をPRするイベントを実施します。
	特定非営利活動法人 円心	

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

圏域内のさまざまな民間イベント実施団体に対し助成することで、圏域内の住民交流を促進するとともに、にぎわいの創出、3市町の相互理解に資することができ、一定の成果があったものとする。

しかし、助成交付団体が固定化しており、10年間助成を受けている団体もある。そのため、次期検討にあたっては、助成案の上限額及び交付団体回数を制限とする方向で検討する。

改正案

	現行	案
上限額	20万円 5回超交付団体 10万円	10万円
交付団体	制限なし	10回目まで (過去に10回交付されている団体は対象外)

参考

	H28	H29	H30	R1
新規団体	6団体	3団体	5団体	4団体
5回超交付団体	6団体	3団体	5団体	5団体
10回以上交付団体	—	—	—	1団体

圏域事業において、最も住民が主体的に取り組んでいる事業であることから、廃止はせず、継続（改善）としたい。

達成状況

達成 一部達成 検討中

今後の方向性

継続（拡充） 継続（現状維持） 継続（改善） 継続（縮小）
継続（統合） 休止 廃止 終了

事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	1,560	1,560	1,560	1,560	1,560	7,800
重要事業評価 指数 (KPI)	民間イベント新規助成決定団体数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				5団体	5団体	

事業名	赤穂国際音楽祭開催助成事業					関係市町	
						赤穂市・備前市・上郡町	
事業内容	圏域内外の住民交流を促進し、住民の賑わいを創出するために行う赤穂国際音楽祭の開催に対して助成を行う。						
効果	圏域の魅力を赤穂国際音楽祭を通して日本全国、世界に発信するとともに、住民参加により地域に根ざしたイベントとして充実・発展させる。						
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計	
	1,000,000	800,000	1,000,000	500,000	1,000,000	4,300,000	

平成 27 年度 事業 の 内容

ル・ポン国際音楽祭 2015 赤穂・姫路として、姫路との共催により開催

◆ル・ポン国際音楽祭

開催日：平成27年10月23日（金）～29日（木）

定住自立圏枠設置日 10月24日（土）、27日（火）

赤穂会場：赤穂市文化会館ハーモニーホール、赤穂城跡特設会場

- ◆定住自立圏チケットを200席分確保し、備前市民及び上郡町民向けに販売。（実績＝84席）
- ◆定住自立圏チケット購入者には、備前市役所、日生支所及び上郡町役場を発着とする送迎バスを運行予定。

平成 28 年度 事業 の 内容

ル・ポン国際音楽祭 2016 赤穂・姫路として、姫路との共催により開催

◆ル・ポン国際音楽祭

開催日：平成28年10月8日（土）～17日（月）

定住自立圏枠設置日 10月9日（日）

赤穂会場：赤穂市文化会館ハーモニーホール

- ◆定住自立圏チケットを200席分確保し、備前市民及び上郡町民向けに販売。（実績＝52席）
- ◆定住自立圏チケット購入者には、備前市役所、日生支所及び上郡町役場を発着とする送迎バスを運行した。

平成 29 年度 事業 の 内容

ル・ポン国際音楽祭 2017 赤穂・姫路として、姫路との共催により開催

◆ル・ポン国際音楽祭

開催日：平成29年10月7日（土）～14日（土）

定住自立圏枠設置日 10月7日（土）、10月11日（水）

赤穂会場：赤穂市文化会館ハーモニーホール

- ◆定住自立圏チケットを200席分確保し、備前市民及び上郡町民向けに販売。（実績＝45席）
- ◆定住自立圏チケット購入者には、備前市役所、日生支所及び上郡町役場を発着とする送迎バスを運行した。

平成 30 年度 事業 の 内容

ル・ポン国際音楽祭 2018 赤穂・姫路として、姫路との共催により開催

◆ル・ポン国際音楽祭

開催日：平成30年10月7日（日）～14日（日）

<p>定住自立圏枠設置日 10月7日(日)</p> <p>赤穂会場：赤穂市文化会館ハーモニーホール</p> <p>◆定住自立圏チケットを80席分確保し、備前市民及び上郡町民向けに販売。(実績=58席)</p> <p>◆定住自立圏チケット購入者には、備前市役所、日生支所及び上郡町役場を発着とする送迎バスを運行した。</p>

平成31年度(令和元年度)事業の内容

<p>ル・ポン国際音楽祭2019 赤穂・姫路として、姫路との共催により開催</p> <p>◆ル・ポン国際音楽祭 開催日：令和元年9月28日(土)～10月5日(土) 定住自立圏枠設置日 9月28日(土)、10月1日(火) 赤穂会場：赤穂城跡特設会場、赤穂市文化会館ハーモニーホール</p> <p>◆定住自立圏チケットを150席分確保し、備前市民及び上郡町民向けに販売。(実績=49席)</p> <p>◆定住自立圏チケット購入者には、備前市役所、日生支所及び上郡町役場を発着とする送迎バスを運行する。</p>
--

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

<p>ル・ポン国際音楽祭のチケットを、定住自立圏枠として備前市、上郡町在住の方に販売することにより、圏域内在住の方が優先的にコンサートを鑑賞することができた。圏域内活性化の面で一定の成果があったものとする。過去3年間でみると、平成28年は52席、平成29年は45席、平成30年度は58席である。定住枠からみると、30%未満の申込になるため、今後は、定住枠を廃止し、一般販売へ移行する。</p>
--

達成状況

<p><input checked="" type="checkbox"/>達成 <input type="checkbox"/>一部達成 <input type="checkbox"/>検討中</p>

今後の方向性

<p><input type="checkbox"/>継続(拡充) <input type="checkbox"/>継続(現状維持) <input type="checkbox"/>継続(改善) <input type="checkbox"/>継続(縮小)</p> <p><input type="checkbox"/>継続(統合) <input type="checkbox"/>休止 <input checked="" type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>終了</p>
--

事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	—	—	—	—	—	—
重要事業評価指数 (KPI)	赤穂国際音楽祭圏域枠チケット			現状値 H30	目標値 R6	備考
	販売枚数			58枚	—	

事業名	こどもと学生のふれあい活動支援事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内の大学である関西福祉大学が実施する学生ボランティアによるこどものための宿題教室等、こどもと学生がふれあう活動を支援する。	
効果	圏域内の子ども達の学力向上を図るとともに、世代間交流により、社会性を備えた豊かな心を育む。	

事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
		73,363	90,347	93,687	88,459	110,000
平成27年度事業の内容						
【実施日】						
平成27年8月	6日(木)	赤穂市(関西福祉大学内の教室)		参加小学生		149名
	7日(金)	〃		〃		121名
	9日(日)	備前市(備前市市民センター)		〃		13名
	10日(月)	上郡町(交流広場「菊森さんの家」)		〃		27名
	11日(火)	〃(生涯学習支援センター)		〃		28名
平成28年度事業の内容						
【実施日】						
平成28年8月	5日(金)	上郡町(交流広場「菊森さんの家」)		参加小学生		21名
		〃(生涯学習支援センター)				
	7日(日)	備前市(備前市市民センター)		〃		27名
	8日(月)	赤穂市(関西福祉大学内の教室)		〃		91名
	9日(火)	〃		〃		101名
	12日(金)	上郡町(交流広場「菊森さんの家」)		〃		14名
平成29年度事業の内容						
【実施日】						
平成29年8月	2日(水)	赤穂市(関西福祉大学)		参加小学生		88名
	3日(木)	〃		〃		105名
	4日(金)	上郡町(交流広場「菊森さんの家」)		参加小学生		16名
		〃(生涯学習支援センター)				
	6日(日)	備前市(備前市市民センター)		〃		17名
	8日(火)	上郡町(交流広場「菊森さんの家」)		参加小学生		32名
		〃(生涯学習支援センター)				
平成30年度事業の内容						
【実施日】						
平成30年8月	1日(水)	上郡町(生涯学習支援センター)		参加小学生		23名
		〃(交流広場「菊森さんの家」)				
	2日(木)	赤穂市(関西福祉大学)		参加小学生		112名

3日(金)〃	〃	146名				
5日(日) 備前市(備前市市民センター)	〃	14名				
6日(月) 上郡町(交流広場「菊森さんの家」)	参加小学生	13名				
平成31年度(令和元年度)事業の内容						
【実施日(予定)】						
令和元年年8月 2日(金) 赤穂市(関西福祉大学)						
4日(日) 備前市(備前市市民センター)						
5日(月) 赤穂市(関西福祉大学)						
6日(火) 上郡町(生涯学習支援センター)						
〃	(交流広場「菊森さんの家」)					
7日(水) 上郡町(交流広場「菊森さんの家」)						
事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応						
<p>関西福祉大学の学生が、圏域内の小学生に夏休みの宿題の支援をすることによって地域との交流を図っている。赤穂市、備前市、上郡町の3会場5日程で開催し、小学生の参加者数は、平成26年度314人、平成27年度338人、平成28年度254人、平成29年度258人、平成30年度308人と、300人前後で推移しており、少子高齢、核家族、夫婦共働といった社会構造の中で、夏休中に行われる本企画のニーズは高いと判断できる。</p> <p>学生は問題の解き方・答えの導き方を丁寧に説明し、小学生が自分の力でやり遂げられるよう支援している。赤穂会場では、宿題教室に参加した経験を持つ中学生も協力し、受付・誘導等を担当している。上郡会場では、宿題の支援だけでなく、地域の方の協力により、地元の食材を使った食育教室やボランティアグループによる絵本の読み聞かせなども行っている。備前会場では、宿題を終えた小学生と学生と一緒に折り紙工作等をして、ふれあい活動の場にもなっている。</p> <p>このように、圏域内の小学生の学力向上はもとより、世代間交流により、社会性を備えた豊かな心を育む貴重な場となっている。</p>						
達成状況						
<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部達成	<input type="checkbox"/> 検討中				
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続(拡充)	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(現状維持)	<input type="checkbox"/> 継続(改善)	<input type="checkbox"/> 継続(縮小)			
<input type="checkbox"/> 継続(統合)	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終了			
事業費【見込】	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
(千円)	110	110	110	110	110	550
重要事業評価 指数(KPI)	ふれあい活動参加児童数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				308人	350人	

事業名	関係市町					
	赤穂市・備前市・上郡町					
事業内容	圏域内の大学である関西福祉大学が、「地域住民の幸せづくり」を目的として、「福祉」、「看護」、「教育」の視点から、様々な地域課題の問題解決に向けて取り組むために開催する「地域連携フォーラム」に対して支援する。					
効果	圏域内の多様な地域に関する課題に対し、地域を支える様々な分野の関係団体や、地域住民が「地域住民の幸せづくり」のために集い、話し合うことにより、問題解決の糸口を見つけるとともに、関係団体や住民相互の交流を図り、安心して幸せに暮らしていける圏域づくりを推進する。					
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	720,000	503,584	600,000	600,000	750,000	3,173,584
平成27年度事業の内容						
<p>名称：第1回 関西福祉大学地域連携フォーラム「地域の力をつなぐー暮らし、いのち、まなびー」</p> <p>開催日：平成27年5月23日（土）</p> <p>場所：関西福祉大学</p> <p>内容：基調講演「地域の力をつなぐ」 第1分科会「地域を元気にするしくみづくり」 第2分科会「教育を核としたコミュニケーションづくり」 第3分科会「住み慣れた地域で安心して暮らすために -みんなで考える在宅医療-」</p> <p>参加者：基調講演 424名 第1分科会 101名 第2分科会 117名 第3分科会 112名</p>						
平成28年度事業の内容						
<p>名称：関西福祉大学地域連携フォーラム「地域創生ー住み慣れた地域で豊かに暮らすー」</p> <p>開催日：平成28年5月14日（土）</p> <p>場所：関西福祉大学</p> <p>内容：基調講演「富山型デイサービスから学ぶこと～あったか地域の大家族～」 第1分科会「多様性を認める豊かな地域社会を考える」 第2分科会「大学を核とした地域連携 教育サミット」 第3分科会「歳を重ねても地域で豊かに暮らすために」</p> <p>参加者：基調講演 470名 第1分科会 142名 第2分科会 131名 第3分科会 88名</p>						

平成 29 年度 事業 の 内容

名 称：関西福祉大学地域連携フォーラム
 地域の底力～「がんばらない」けど「あきらめない」支えるということ～
 開 催 日：平成 29 年 5 月 13 日（土）
 場 所：関西福祉大学
 内 容：基調講演 「がんばらない」けど「あきらめない」
 第 1 分科会 「やってみよう！つながりを通した高齢期の健康づくり」
 第 2 分科会 「教育・子育て支援で結ぶ AKB」
 第 3 分科会 「ケアする人へのケア carers care とは」
 参 加 者：基調講演 555 名
 第 1 分科会 82 名
 第 2 分科会 89 名
 第 3 分科会 144 名

平成 30 年度 事業 の 内容

名 称：関西福祉大学地域連携フォーラム
 健康で心豊かなまちづくり～支える・育む・つながる～
 開 催 日：平成 30 年 5 月 12 日（土）
 場 所：関西福祉大学
 内 容：基調講演 「よろこびを力に・・・～スポーツで地域を変える～」
 第 1 分科会 「スポーツが生み出す健康、つながり、そして生きがい」
 第 2 分科会 「子どもの健全育成のために―大学の教育を地域とともに―」
 第 3 分科会 「口腔ケアと健康づくり」
 参 加 者：基調講演 352 名
 第 1 分科会 106 名
 第 2 分科会 57 名
 第 3 分科会 60 名

平成 31 年度（令和元年度）事業 の 内容

名 称：関西福祉大学地域連携フォーラム
 人生 100 年時代～健やかに、生き生きと～
 開 催 日：令和元年 5 月 11 日（土）
 場 所：関西福祉大学
 内 容：基調講演 「いつからでも脳は鍛えられる」
 第 1 分科会 「長寿の落とし穴に備える知恵と対策」
 第 2 分科会 「世代を超えて自ら学ぶ脳活とは」
 第 3 分科会 「人生の成熟期における理想の終活と過ごし方」
 参 加 者：基調講演 548 名
 第 1 分科会 128 名
 第 2 分科会 98 名
 第 3 分科会 78 名

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

基調講演と分科会参加者の延べ人数は、平成27年度754名、平成28年度831名、平成29年度870名、平成30年度575名、令和元年度852名であり、毎回赤穂市、上郡町、備前市の市長、町長、議長、教育長等の幹部職も参加している。3市町あげて「地域住民の幸せづくり」の為に取り組みとして圏域住民の方々に定着しつつあり、参加者アンケートからも毎回高い評価を得ている。

過去5回とも、圏域住民が健康で心豊かに生活することをめざす内容設定で基調講演と分科会を開催している。少子高齢がダイレクトに影響を及ぼす地域社会にあって、圏域唯一の高等教育機関であり、福祉、教育、保健、看護の教育資源を有する関西福祉大学が、果たすべき役割は大きいことから、今後も地域連携フォーラムを足掛かりとして、「地域住民の幸せづくり」の為に連携の輪を広げたい。

達成状況

達成 一部達成 検討中

今後の方向性

継続（拡充） 継続（現状維持） 継続（改善） 継続（縮小）
継続（統合） 休止 廃止 終了

事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	900	900	900	900	900	4,500
重要事業評価 指数 (KPI)	フォーラム参加人数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				575人	600人	目標値は会場収容人数による

(イ) 移住の促進

○取組の内容

圏域外からの人の流れを創出し魅力ある圏域を作るため、連携して移住情報の発信を行う。

備前市の役割	赤穂市の役割
定住相談会等に協力及び参加し、圏域の移住情報の発信を行う。	神戸市等の主要な都市部における定住相談会の開催等により、圏域の移住情報の発信を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
定住相談会等に協力及び参加し、圏域の移住情報の発信を行う。	定住相談会等に協力及び参加し、圏域の移住情報の発信を行う。

事業名	定住相談会開催等事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	関係市町合同による定住相談会を神戸市等の主要な都市部で開催し、各市町で実施している定住支援策等の情報を発信し、移住希望者の定住先として本圏域を選択してもらえよう定住促進事業を実施する。	

効 果	住んでみたいと感じてもらえる魅力のある圏域づくりに努め、その情報を圏域外へ発信するとともに、圏域の存在をアピールして、圏域外からの移住及び交流人口の増加を図る。					
事 業 費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	1,256,351	1,542,620	1,705,025	2,722,722	3,773,000	10,999,718

平成 27 年 度 事 業 の 内 容

◆大阪会場

「ふるさと回帰フェア2015 in大阪」に参加

開 催 日：平成27年8月22日（土）

開催場所：シティプラザ大阪

内 容：3市町職員による定住相談会

「東備西播定住自立圏形成推進協議会定住相談会」を開催

開 催 日：平成28年2月20日（土）

場 所：マイドーム大阪

内 容：3市町職員による定住相談会

◆神戸会場

「東備西播定住自立圏形成推進協議会定住相談会」を開催

開 催 日：平成28年3月19日（土）

場 所：神戸国際会館

内 容：3市町職員による定住相談会

平成 28 年 度 事 業 の 内 容

◆大阪会場

「ふるさと回帰フェア2016 in大阪」に参加

開 催 日：平成28年8月6日（土） 13:00～18:00

場 所：大阪マーチャングイズ・マート展示ホールB・C

内 容：3市町職員による定住相談会（相談件数 26組36人）

・自治体相談コーナー出展

定住説明、資料及び記念品（特産品）配布

「東備西播定住自立圏形成推進協議会定住相談会」を開催

開 催 日：平成29年2月25日（土） 10:30～16:00

場 所：マイドーム大阪

内 容：3市町職員による定住相談会（相談件数 13組19人）

・定住説明、資料及び記念品（特産品）配布

◆神戸会場

「東備西播定住自立圏形成推進協議会定住相談会」を開催

開 催 日：平成29年3月25日（土） 10:30～16:00

場 所：神戸国際会館

内 容：3市町職員による定住相談会（相談件数 12組17人）

・定住説明、資料及び記念品（特産品）配布

平成 29 年度 事業 の 内容

◆大阪会場

「ふるさと回帰フェア 2017 in 大阪」に参加

開催日：平成29年7月29日（土） 12:00～18:00

場所：大阪マーチャンダイズ・マート展示ホールB・C

内容：3市町職員による定住相談会（相談件数 24組38人）

・自治体相談コーナー出展 定住説明、資料及び記念品（特産品）配布

「兵庫県・岡山県合同移住相談会」を開催

開催日：平成29年8月20日（日） 10:00～15:00

場所：マイドーム大阪

内容：3市町職員による定住相談会（相談件数 20組31人）

・定住説明、資料及び記念品（特産品）配布

「東備西播定住自立圏形成推進協議会定住相談会」を開催

開催日：平成30年2月17日（土） 10:00～16:00

場所：マイドーム大阪

内容：3市町職員による定住相談会（相談件数 13組16人）

・定住説明、資料及び記念品（特産品）配布

開催日：平成30年3月10日（土） 10:00～16:00

場所：ワークショップスタジオグレイス（大阪）

内容：3市町職員による定住相談会（相談件数 3組 3人）

・定住説明、資料及び記念品（特産品）配布

◆移住者実績

相談会参加者のうち移住者 5組9人（備前市4組8人、上郡町1組1人）

平成 30 年度 事業 の 内容

◆ラジオ関西 「谷五郎の笑って暮らそう」

毎週土曜日（4月7日（土）～3月30日（土））52回 午前8時～10時生放送

「田名部真理の LOVE して（恋して）AKB（赤穂・上郡・備前）」

第1週 東備西播からの情報発信（120秒）第2週 取材音源放送（7分）

第3・4・（5）週 東備西播からの情報発信（120秒）

定住促進、婚活・縁結び、地域交流に注目し、3市町の魅力・現地で取材した模様を放送。

1回／月（7分コーナー）40回／年（120秒コーナー）

4月～3月取材（3市町各2回取材）

◆大阪会場

「移住・交流フェア in 大阪」に参加

開催日：平成30年9月2日（日） 11:00～17:00

場所：大阪マーチャンダイズ・マート展示ホールB・C

内容：3市町職員による定住相談会（相談件数 38組79人）

・自治体相談コーナー出展 定住説明、資料及び記念品（特産品）配布
 「兵庫県・岡山県合同移住相談会」に参加
 開催日：平成31年1月12日（土）
 場所：マイドーム大阪
 内容：3市町職員による定住相談会（相談件数 16組21人）
 ・定住説明、資料及び記念品（特産品）配布

◆バスツアー

「兵庫県・岡山県合同空き家見学バスツアー」に参加
 開催日：平成30年10月27日（土）11：30～16：00
 場所：JR大阪発着（上郡町→赤穂市→備前市）
 内容：県民局主催の空き家見学及び先輩移住者との交流会（相談件数14組20人）
 定住説明、資料及び記念品（特産品）配布

◆移住者実績

相談会参加者のうち移住者 2組3人（備前市1組1人、上郡町1組2人）

平成31年度（令和元年度）事業の内容

◆ラジオ関西 ラジオ放送等による定住推進業務委託
 平成31年4月1日～平成32年3月31日
 ・スポット20秒放送 計75回（25回×3市町）
 ・パブリシティ120秒放送 計9回（3回×3市町）
 ・SNSによる情報発信 週1回以上発信

◆定住相談会

「地域の魅力発見フェア 東京開催」に参加
 開催日：令和元年8月24日（土）
 場所：ハリウッドホール六本木
 内容：3市町職員による定住相談会（相談件数32組39人）
 ・自治体相談コーナー出展 定住説明、資料及び記念品（特産品）配布

「兵庫県・岡山県合同移住相談会」
 開催日：令和2年1月11日（土）
 場所：大阪OMMビル
 内容：3市町職員による定住相談会

◆移住者実績

相談会参加者のうち移住者 1組5人（赤穂市1組5人）

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

達成指数が明確にできない事業であるが、継続的な取り組みが必要と思われる。
 ラジオ放送による情報発信については、効果が見えにくいため、他の情報発信方法についても検討していく。

達成状況						
<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続（拡充） <input type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input checked="" type="checkbox"/> 継続（改善） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 継続（統合） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800	19,000
重要事業評価 指数 (KPI)	定住相談会における相談件数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				68	60	

事業名	縁結び事業					関係市町	
						赤穂市・備前市・上郡町	
事業内容	単独の市町では企画できない圏域の魅力ある資源を活用した出会いイベントを開催。						
効果	圏域内の魅力ある資源の再発見や圏域外への情報発信ができる。また、圏域内外の住民の縁結びのきっかけをつくる。						
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計	
	1,000,000	619,136	743,000	399,600	500,000	3,261,736	

平成27年度事業の内容

『谷五郎と行く縁結びバスツアー』						
■開催日時 平成27年9月13日(日) 9:00~18:30						
■内 容 東備西播定住自立圏域の男性(30名)と関西圏の女性(当圏域居住者を除く30名)が、パーソナリティー谷五郎氏と田名部真理氏のもと、当圏域の観光スポット等を巡り縁を深める。						
■応募状況 男性：備前市(14人)、上郡町(8人)、赤穂市(16人) 女性：79人 ※応募者の抽選はラジオ関西により実施						
■参加状況 男性：備前市(10人)、上郡町(7人)、赤穂市(12人) 女性：30人						
■活動内容 (赤穂市) 赤穂市立野外活動センター：フリータイムとバーベキューランチ 大石神社：縁結び祈願 (上郡町) 上郡町役場：勾玉づくり (備前市) 閑谷学校研修センター：最終アピールタイム・カップリング発表 (赤穂市) 野外活動センターにて男性解散、JR姫路駅にて女性解散						
■事業効果 当縁結び事業により、13カップルが成立した。						

平成 28 年度 事業 の 内容

【※台風接近のため、中止】

『3市町合同カップリングパーティーin 赤穂ロイヤルホテル』（赤穂市）

■開催日時 平成28年9月4日（日） 12:00～17:00

■予定内容 東備西播定住自立圏域に在住、在勤、移住希望者の男性（25名）と地域制限なしの女性（25名）が、専門講師による印象アップセミナーとカップリングパーティーに参加し、交流を深める。

『3市町合同年代別カップリングパーティ in レ・マーニ』（備前市）

■開催日時 平成28年11月13日（日）

第1部10:00～13:00 第2部14:00～17:00

■内 容 第1部は30歳から45歳まで、第2部は25歳から37歳までの東備西播定住自立圏域に在住、在勤、移住希望者の男性と地域制限なしの女性が、カップリングパーティーに参加し、交流を深める。

■結 果 第1部 参加者：男性14名、女性16名 カップル成立数：4組

第2部 参加者：男性14名、女性15名 カップル成立数：8組

平成 29 年度 事業 の 内容

『3市町合同クリスマスカップリングパーティーin 桃井ミュージアム』（赤穂市）

■開催日時 平成29年12月10日（日） 11:00～16:30

■開催場所 桃井ミュージアム（赤穂市）

■開催内容 東備西播定住自立圏域に在住、在勤、移住希望者の男性と地域制限なしの女性が、専門講師によるセミナーとカップリングパーティーに参加し、交流を深めた。

年齢25歳～45歳の独身の方

参加者 男性18名、女性19名、カップル成立数 7組

『3市町合同ピザ作り体験 de ときめきスプリングカップリングパーティー』（上郡町）

■開催日時 平成30年3月18日（日） 13:00～16:30

■開催場所 陶酔房（上郡町）

■内 容 東備西播定住自立圏域に在住、在勤、移住希望者の男性と地域制限なしの女性が、専門講師によるセミナーとカップリングパーティーに参加し、交流を深めた。

年齢25歳～45歳の独身の方

参加者 男性18名、女性16名、カップル成立数 4組

平成 30 年度 事業 の 内容

『農業体験 de 婚活ときめきカップリングイベント（農婚編1）』

■開催日時 平成30年6月17日（日） 10:30～14:30

- 開催場所 上郡町尾長谷地内の農地
 - 開催内容 東備西播定住自立圏域に在住、在勤、移住希望者の男性と地域制限なしの女性が、農業体験（大豆の苗植え）を通じて交流を深めた。
年齢 25歳～45歳の独身の方
参加者 男性9名、女性5名、カップル成立数 4組
- 『農業体験 de 婚活ときめきカップリングイベント（農婚編2）』
- 開催日時 平成30年12月2日（日）
 - 開催場所 上郡町尾長谷地内の農地、上郡町立老人福祉センター
 - 開催内容 東備西播定住自立圏域に在住、在勤、移住希望者の男性と地域制限なしの女性が、農業体験（大豆の収穫）を通じて交流する。
年齢 25歳～45歳の独身の方
参加者 男性6名、女性4名 次回の味噌作りに向けてカップリングをしなかった。
- 『農業体験 de 婚活ときめきカップリングイベント（農婚編3）』
- 開催日時 平成31年2月24日（日）
 - 開催場所 上郡町尾長谷地内の農地、上郡町生涯学習センター
 - 開催内容 東備西播定住自立圏域に在住、在勤、移住希望者の男性と地域制限なしの女性が、農業体験（収穫した大豆で味噌作り）を通じて交流する。
年齢 25歳～45歳の独身の方
参加者 男性5名、女性5名、カップル成立数 1組
- 『カップリング アモーレ in Le MANI』
- 開催日時 平成30年12月9日（日） 11:00～17:00
 - 開催場所 地ビールレストランレマーニ（備前市吉永町）
 - 開催内容 東備西播定住自立圏域に在住、在勤、移住希望者の男性、地域制限なしの女性、
年齢 25歳～40歳の独身の方
参加者 男性28名、女性15名、カップル成立数 8組

平成31年度（令和元年度）事業の内容

- 『ときめきハロウィン クッキングパーティ』
- 開催日時 令和元年10月30日（水）13:00～16:30
 - 開催場所 天塩スタジオ（赤穂市坂越）
 - 開催内容 料理婚活（有）チアーズによる委託事業
対象：東備西播定住自立圏域に在住、在勤の方を優先とした、
おおむね25歳～40歳の独身の方
参加者：男性15名、女性12名、カップル成立数 4組

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

達成指数が明確にできない事業であるが、継続的な取り組みが必要と思われる。
各担当者の業務的負担及び集客を考えると、委託業者による実施が有効と思われる。

達成状況						
<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続（拡充） <input type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input checked="" type="checkbox"/> 継続（改善） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 継続（統合） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】 （千円）	R2年度 600	R3年度 600	R4年度 600	R5年度 600	R6年度 600	計 3,000
重要事業評価 指数（KPI）	カップル成立数			現状値 H30 13	目標値 R6 5	備考

事業名	定住相談員設置事業					関係市町	
	事業内容	2市1町にそれぞれ定住相談員を設置し、定住に関するさまざまな要望に迅速、的確に応えることでサービスの向上を図る。					赤穂市・備前市・上郡町
効果	定住相談員を専門職として設置することで、移住者に対する定住相談、情報提供、支援業務などワンストップサービス化を図ることができる。						
事業費 （円）	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計	
	—	5,999,183	6,738,067	6,495,461	7,239,000	26,471,711	
平成27年度事業の内容							
※事業なし							
平成28年度事業の内容							
平成28年4月 赤穂市・上郡町において定住相談員を各1名ずつ雇用。 平成28年5月 備前市において定住相談員を1名雇用。 ・各市町で移住を検討している方への専門窓口として、また、定住相談会へも同行し、相談や情報提供を通じて支援を行っている。							
平成29年度事業の内容							
・各市町において定住相談員を各1名ずつ雇用（平成28年度～）。 ・各市町で移住を検討している方への専門窓口として、また、定住相談会へも同行し、相談や情報提供を通じた支援を行う。							
平成30年度事業の内容							
・各市町において定住相談員を各1名ずつ雇用（平成28年度～）。 ・各市町で移住を検討している方への専門窓口として、また、定住相談会へも同行し、相談や情報提供を通じた支援を行う。							

平成31年度（令和元年度）事業の内容

- ・各市町において定住相談員を各1名ずつ雇用（平成28年度～）。
- ・各市町で移住を検討している方への専門窓口として、また、定住相談会へも同行し、相談や情報提供を通じた支援を行う。

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

細やかな相談対応ができており、当協議会実施の相談会参加者以外の移住者も増えているため、引き続き、移住を検討している方への専門窓口として、各市町において定住相談員を各1名ずつ雇用していく。

達成状況

達成 一部達成 検討中

今後の方向性

継続（拡充） 継続（現状維持） 継続（改善） 継続（縮小）
継続（統合） 休止 廃止 終了

事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	7,239	7,239	7,239	7,239	7,239	36,195
重要事業評価 指数（KPI）	定住相談会参加者のうち、圏域外からの 移住者数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				2	2	

3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

ア 圏域内の職員等の交流

○取組の内容

職員の資質向上及び圏域マネジメント能力の強化を図るため、圏域外の専門家の招へいや、合同研修、職員交流を実施する。

備前市の役割	赤穂市の役割
a 備前市が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 赤穂市と協議の上、圏域の活性化を図るために必要な圏域外の専門家を招へいする。	a 赤穂市が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 備前市と協議の上、圏域外の専門家の招へいに協力する。
備前市の役割	上郡町の役割
a 備前市が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 上郡町と協議の上、圏域の活性化を図るために必要な圏域外の専門家を招へいする。	a 上郡町が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 備前市と協議の上、圏域外の専門家の招へいに協力する。

事業名	職員研修事業					関係市町	
						赤穂市・備前市・上郡町	
事業内容	職員の能力向上を図るため、圏域内の共通の課題をテーマに各市町職員を対象とした集合研修等の研修を実施する。						
効果	職員の能力及び資質の向上を図るとともに、圏域全体にわたる事業運営の円滑化と職員間の一体感を醸成させる。						
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計	
	200,520	21,100	275,230	271,980	306,000	1,074,830	
平成27年度事業の内容							
1. 先進圏域視察 ◇日程 平成27年10月6日 ◇視察先 大分県由布市 ◇参加者 赤穂市4名、上郡町1名、備前市1名							
平成28年度事業の内容							
1. 先進圏域視察 ◇日時 平成29年2月13日							

◇視察先	奈良県生駒市					
◇参加者	赤穂市1名、備前市1名、上郡町1名					
◇内 容	職員採用試験について ワーク・ライフ・バランスの取組み 外					
平成29年度事業の内容						
1. 先進圏域視察						
◇日 時	平成29年11月16日(木)～17日(金)					
◇視察先	愛知県蒲郡市、静岡県沼津市					
◇参加者	6名＝赤穂市2名、備前市2名、上郡町2名					
◇内 容	「戸籍証明書等の広域交付及び総合窓口について」					
平成30年度事業の内容						
1. 先進地視察						
◇日 時	平成31年2月14日(木)～2月15日(金)					
◇視察先	神奈川県 三浦郡葉山町・高座郡寒川町					
◇参加者	6名＝赤穂市2名、備前市2名、上郡町2名					
◇内 容	「SNS情報発信について」					
平成31年度(令和元年度)事業の内容						
1. 先進地視察						
◇日 時	令和元年10月10日(木)～11日(金)					
◇視察先	東京ビックサイト 地方自治情報化推進フェア2019					
◇参加者	6名＝赤穂市2名、備前市2名、上郡町2名					
◇内 容	情報システム展示会、基調講演等に参加					
事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応						
職員間の交流を図ることができる。次期ビジョンにおいても、継続して実施したい。						
達成状況						
<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続(拡充) <input checked="" type="checkbox"/> 継続(現状維持) <input type="checkbox"/> 継続(改善) <input type="checkbox"/> 継続(縮小)						
<input type="checkbox"/> 継続(統合) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】 (千円)	R2年度 306	R3年度 306	R4年度 306	R5年度 306	R6年度 306	計 1,530
重要事業評価 指数(KPI)	参加者数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				6	6	

事業名	職員研修参加交流事業						関係市町
							赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	各市町において実施している職員研修に、他の関係市町の職員を受け入れる。						
効果	参加可能な研修メニューの幅が広がるとともに、職員間の交流を深める。						
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計	
	—	—	—	—	—	—	
平成27年度事業の内容							
赤穂市 ◇平成27年11月4日(水) 赤穂市役所において開催した議員研修会に参加。 内容 西播磨地域における公立病院の現状について 講師 全国自治体病院協議会会長 邊見 公雄 氏 参加人数 備前市 7名、上郡町 3名							
平成28年度事業の内容							
備前市 ◇平成28年8月25日(木) 備前市市民センター 内容 人権問題研修会 講師 備前市教育委員会 社会教育指導員 参加人数 赤穂市 4名、上郡町 0名							
平成29年度事業の内容							
備前市 ◇平成29年8月25日(金) 備前市市民センター 内容 人権問題研修会 講師 備前市教育委員会 社会教育指導員 参加人数 赤穂市 2名、上郡町 0名							
平成30年度事業の内容							
備前市 ◇平成30年8月24日(金) 備前市市民センター 内容 人権問題研修会 講師 国立療養所長島愛生園歴史館 職員 参加人数 台風接近のため中止							
平成31年度(令和元年度)事業の内容							
備前市 ◇令和元年8月23日(金) 備前市市民センター 内容 人権問題研修会 講師 備前市教育委員会 社会教育指導員 参加人数 赤穂市 2名、上郡町 0名							

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応						
参加に適した研修が乏しく、安定的な実施が困難な現状である。 今期をもって事業を終了し、他事業へ集約したい。						
達成状況						
<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続（拡充） <input type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（改善） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 継続（統合） <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	—	—	—	—	—	—
重要事業評価 指数 (KPI)	—			現状値 H30	目標値 R6	備考
				—	—	

事業名	人事労務担当職員研究会（交流）事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	関係市町の人事担当部署が人事労務にかかる情報交換を図る研修・交流会を持ち回りで開催する。					
効果	人事労務に係る情報交換を行うことにより、関係市町の課題に的確・迅速に対応する。					
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	—	—	—	—	—	—

平成27年度事業の内容

平成27年11月27日（金）、上郡町役場において人事労務担当職員研究会を開催した。
研究会では、各市町の課題となっている事項等について意見交換を行った。
(協議事項)

退職管理の適正確保について 等

平成28年度事業の内容

第1回研究会

◇日時 平成28年7月19日（火）

◇場所 赤穂市役所

◇協議事項 新人事評価制度、ストレスチェックについて 外

第2回研究会

◇日時 平成28年11月8日（火）

◇場 所	赤穂市役所
◇協議事項	確定拠出年金法の改正による対応について 外
平成 29 年 度 事 業 の 内 容	
第 1 回研究会	
◇日 時	平成 29 年 8 月 4 日 (金)
◇場 所	備前市役所
◇協議事項	職員採用試験実施状況、給与制度等について
第 2 回研究会	
◇日 時	平成 30 年 2 月 20 日 (火)
◇場 所	備前市役所
◇協議事項	ワークライフバランスの推進、会計年度任用職員制度 外
平成 30 年 度 事 業 の 内 容	
第 1 回研究会	
◇日 時	平成 30 年 8 月 10 日 (金)
◇場 所	上郡町役場
◇協議事項	職員採用試験実施状況、会計年度任用職員制度 外
第 2 回研究会	
◇日 時	平成 30 年 12 月 12 日 (水)
◇場 所	上郡町役場
◇協議事項	会計年度任用職員制度、障害者雇用の状況 外
平成 31 年 度 (令 和 元 年 度) 事 業 の 内 容	
第 1 回研究会	
◇日 時	令和元年 8 月 9 日 (金)
◇場 所	赤穂市役所
◇協議事項	研修計画、会計年度任用職員制度、職員採用状況外
第 2 回研究会	
◇日 時	令和元年 12 月 13 日 (金)
◇場 所	赤穂市役所
◇協議事項	会計年度任用職員制度外
事 業 の 評 価 ・ 検 証 及 び 次 期 ビ ジ ョ ン へ の 課 題 ・ 対 応	
<p>定期的に意見交換の場を持つことは非常に有用である。 次期ビジョンにおいても、継続して実施したい。</p>	

平成28年度事業の内容

概ね入庁後15年目以下の職員を対象に職員研修を実施した。

1. 日 時 平成28年8月18日(木) 14時～15時30分
2. 会 場 赤穂市文化会館(ハーモニーホール) 学習室
3. 講 師 大森 彌 氏(東京大学名誉教授)
4. 内 容 人口減少時代と市町村職員の課題
5. 参加者数 66名
(備前市19名、赤穂市31名、上郡町16名)

平成29年度事業の内容

管理職員を対象とする職員研修を実施。

1. 日 時 平成29年11月15日(水) 14時～15時30分
2. 会 場 赤穂市文化会館(ハーモニーホール) 学習室
3. 講 師 花岡 洋文 氏(前国土交通審議官)
4. 内 容 「人口減少時代の地方都市の生き残り策について」
5. 参加者数 管理職対象 86名(備前市33名、赤穂市37名、上郡町16名)

平成30年度事業の内容

1. 日 時 平成30年11月5日(月)
2. 会 場 赤穂市文化会館(ハーモニーホール) 学習室
3. 講 師 神戸地方気象台 防災管理官 山本 善弘 氏
4. 内 容 「防災対策のための気象情報の活用」
5. 参加者数 管理職対象 92名(備前市29名、赤穂市50名、上郡町13名)

平成31年度(令和元年度)事業の内容

1. 日 時 令和元年12月16日(月)
2. 会 場 赤穂市文化会館(ハーモニーホール) 学習室
3. 講 師 兵庫労働局職業対策課 森 昌彦 氏
4. 内 容 精神・発達障害者しごとサポーター養成講座
5. 参加者数 未定

事業の評価・検証及び次期ビジョンへの課題・対応

多数の職員が一堂に会する機会にもなっており、有用である。
次期ビジョンにおいても、継続して実施したい。

達成状況						
<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今後の方向性						
<input type="checkbox"/> 継続（拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（改善） <input type="checkbox"/> 継続（縮小）						
<input type="checkbox"/> 継続（統合） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了						
事業費【見込】 (千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
	280	280	280	280	280	1,400
重要事業評指数 (KPI)	参加者数			現状値 H30	目標値 R6	備考
				92	70	会場の都合

事業名	職員交流（派遣）事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	関係市町において協議のうえ、必要に応じ職員の派遣交流を行う。					
効果	圏域全般における職員の相互理解と、職員としての資質・能力の向上を図る。					
事業費 (円)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	計
	—	—	—	—	—	—

平成27年度事業の内容

◇実施内容

平成27年12月14日（月）、赤穂市で開催された「赤穂義士祭」に、備前市から職員を派遣した。

- 派遣職員 備前市3名、上郡町3名
- 業務内容 特設観覧席における誘導等

平成28年度事業の内容

- ◇日時 平成28年12月14日（水）
- ◇場所 赤穂市内
- ◇実施内容 赤穂義士祭における山車（田村邸切腹の場）への出演
- ◇派遣職員 備前市2名、上郡町2名

平成29年度事業の内容

- ◇日時 平成29年12月14日（木）
- ◇場所 赤穂市内
- ◇実施内容 赤穂義士祭における山車への出演
- ◇派遣職員 7名＝備前市4名、上郡町3名

平成 30 年 度 事 業 の 内 容						
◇日 時	平成30年12月14日 (金)					
◇場 所	赤穂市内					
◇実施内容	赤穂義士祭における山車への出演					
◇派遣職員	4名=備前市2名、上郡町2名					
平成 31 年 度 (令 和 元 年 度) 事 業 の 内 容						
◇日 時	令和元年12月14日					
◇場 所	赤穂市内					
◇実施内容	赤穂義士祭における山車への出演					
◇派遣職員	3名=備前市1名、上郡町2名					
事 業 の 評 価 ・ 検 証 及 び 次 期 ビ ジ ョ ン へ の 課 題 ・ 対 応						
<p>イベント参加が主体となっており、効果が限定的である。 今期をもって事業を終了し、他事業へ集約したい。</p>						
達 成 状 況						
<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 一部達成 <input type="checkbox"/> 検討中						
今 後 の 方 向 性						
<input type="checkbox"/> 継続 (拡 充) <input type="checkbox"/> 継続 (現 状 維 持) <input type="checkbox"/> 継続 (改 善) <input type="checkbox"/> 継続 (縮 小) <input type="checkbox"/> 継続 (統 合) <input type="checkbox"/> 休 止 <input checked="" type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 了						
事業費【見込】 (千円)	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	計
	—	—	—	—	—	—
重要事業評価 指数 (KPI)	—			現状値 H30	目標値 R6	備考
				—	—	